臺灣日日新報 昭和十五年一月十七日（水曜日） 第一万四千三百十一號 （一）
（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）
臺灣日日新報 夕刊 一月十六日
少額定期一部二錢
臺灣新聞社 臺北市榮町一丁目一番地 電話（一）一一一一番
臺北市榮町一丁目一番地 電話（一）一一一一番
臺北市榮町一丁目一番地 電話（一）一一一一番

大寫しになつた新閣僚

黨人藏相の出現
國民の臺所へどう響く

【東京十六日發本社特電】米内首相の組閣に協定した民政黨切つての策士、前内相馬場鍈一氏の自宅を午前十時半から山縣伊三郎、川崎克、小泉策太郎氏等が會合、協議の結果、馬場氏の藏相就任を決定した

(第三種郵便物認可)　昭和十五年一月十日七日（水曜日）　臺灣日日新報　第一万四千三百十一號　(三)

郵便事故を防げ

未然に防ぐ注意と用意

當局でも十分に注意してゐながらも、時にはどうかすると千に一つか万に一つか起る郵便事故物に依つては大抵りが起る、それも不慮で済まされるものはいいが中には紛失したではどうにも済まされないものがある、人間も神様でない以上時に間違ひも起り易いが、出來るだけ未然に防ぐ注意と用意とはありたいものである、そこで郵便の場合を考へて見よう

まづ、郵便局ばかりを攻め立てるわけには行かないので受信者側から述べよう

1表札はハッキリといふことは何度も云ひ古されてゐるが、中には、差出人が方角被ぢであるのに、態々そつくり、××方といふことを書かないために返信が出に遠くなるのが少くない

2郵便の函の設置：郵便物の非常に多い家には一箇所は是非必要です

なほ、銀行、會社では配達人に最も便利な場所で、盗難の危險を防ぐ注意の下に相當の大きさのものを設置、配達人に鍵をその儘に入れさせ、あとで係がそれぞれ區分すべきである、所に依ると、配達夫がその辺の卸上にほつて行くのを夜などになると、給仕が煙しいものにほり込んでおいて、受取人に渡し、更にそれぞれの宛名あてに區分するのを見受けるが、これらは厳重を期するもの

今度は郵便を出す場合であるが、ふと、何?そんなことかと云ふ、ポストへ放り込めばいいやないかと輕率に考へる人があるが、いや、さうでない、郵便物では新聞に書籍をかけたものをポストに放り込む人が多い、紙が出しく痛んだ一日分の新聞ならば、下にあるが、一日分も二日分も溜つておいて不揃ひのものをポストに入れると上の方で引つかかつてしまひ、あとから入つたハガキなどはその上に重なり投入口まで揃れてゐるわけになるから、時には郵便物に依つては大抵りが起る、それも不慮で済まされるものはいいが中には紛失したではどうにも済まされないものがある、人間も神様でない以上時に間違ひも起り易いが、出來るだけ未然に防ぐ注意と用意とはありたいものである、

そこで郵便の場合を考へて見よう

まづ、郵便局ばかりを攻め立てるわけには行かないので受信者側から述べよう

1表札はハッキリといふことは何度も云ひ古されてゐるが、中には、差出人が方角被ぢであるのに、態々そつくり、××方といふことを書かないために返信が出に遠くなるのが少くない

2郵便の函の設置：郵便物の非常に多い家には一箇所は是非必要です

なほ、銀行、會社では配達人に最も便利な場所で、盗難の危險を防ぐ注意の下に相當の大きさのものを設置、配達人に鍵をその儘に入れさせ、あとで係がそれぞれ區分すべきである、所に依ると、配達夫がその辺の卸上にほつて行くのを夜などになると、給仕が煙しいものにほり込んでおいて、受取人に渡し、更にそれぞれの宛名あてに區分するのを見受けるが、これらは厳重を期するもの

今度は郵便を出す場合である、ふと、何?そんなことかとポストへ放り込めばいいやないかと輕率に考へる人があるが、いや、さうでない、郵便物では新聞に書籍をかけたものをポストに放り込む人が多い、紙が出しく痛んだ一日分の新聞ならば、下にあるが、一日分も二日分も溜つておいて不揃ひのものをポストに入れると上の方で引つかかつてしまひ、あとから入つたハガキなどはその上に重なり投入口まで揃れてゐるわけになるから、時には郵便物に依つては大抵りが起る、それも不慮で済まされるものはいいが中には紛失したではどうにも済まされないものがある、人間も神様でない以上時に間違ひも起り易いが、出來るだけ未然に防ぐ注意と用意とはありたいものである、

戰線の花

肉彈の勇士を肉身の愛せていたはる

戰線の花

恵那の讃話

のでなくものは速達の書留にすべきですか、それほどの重要ではないが出先では困るものの速達の場合には、郵便の送り放そうけることは大切なことです

たしかに聞いたことなくして急用を終達してから来ねば知れて居る場合、速達便に依頼のやうな急用書類が局にありませんから到底間にはつきません

なほ一般に注意すべき事は

1手紙の中に現金を入れないこと

2重要な書類は封のとがりでなく上下に開封を記すこと

3書留の郵便受領書は開封が済むまで保存すること

4新聞を送る時には局が表に出てゐて、第二種郵便認可の文字が外から見えないと、これは印刷物として第四種に廻されることがある

郵便局に對しては

1速達便などは窓をかけ、必ず誰かに手渡しすること

2書留になると、いくらか楽をしようと云ふ様な傾向へ放り込んだりするのがあります

家人が留守の時には必ず声をかけて訪問もしくは入口から来ることと、急ぐからといつて、土間などへ放り込まぬこと

かうしたことは何れも守つていただきたい事柄であります

郵便の中で、注意しないものに書留をかける習慣もしくは態度の點があります、そのなくは第二種郵便物認可をうけて、どうかすると新聞なものの中には認可を得てゐないものもあるから注意する必要があります、つまり、認可のないものは、第四種扱ひ一般印刷物としての扱ひを受けるわけであり、例の汽車で飛んで行く式は採用されないのです

帯封については、幅が少くとも八分はなければなりません、これより狭いものは短名を書く面積が小さくなるために事故を起しやすいのです、また、帯封の用紙にについては別に制限はありません、但し半紙は困ります、雨にぬれたり、長距離へ行くものは、必ず切れて中身が飛び出します、態度の中でも四五百匁もあるやうなものは帯封でなしにトロンボ紙で巻くかトロンの袋にれて郵送うべきです、なるべく表に第二種認可の表あるものは第二種認可と誤解するのが正しいのです

【附記】小為替の手紙の中に封入することは絶対にはならることです、受取つたままで忘れてしまひ、半歳も経つて氣がつくことがあります、かういふ場合には、再發行願(局にその小為替證へて局へ出せば携帯した出來るやうにしてくれます、もしもそのまま二年間放つておけば国庫の收入になつてしまひます

讀書と照明

室の廣さ眼との距離等

台灣の二、三月は最も讀書により季節なので、本誌でも目下「讀書と照明」連載をおし、新進学者諸君に讀書照明法を説明してゐますが、なほ一般に讀書に用ひる室の廣さと照明はどの位がよいかと申しますと次の如き標準となつてゐます

三疊　十六燭光(二十ワット)

六疊、八疊　卅二燭光(四十ワット)

十疊　五十燭光乃至百燭光(六十、百ワット)

十疊以上の部屋では大きさに應じ二個以上を使用します

●

それから、光源と眼の距離ですが、能率的に光力を考へますと、讀書に出來るだけ電球を接近せることが有利なのですが、人工光線は太陽と同様に眼を伴ひますからお眼ひしますなどといつて放り出して來ず、勿論學校で受取つたことを確認したことを取消けられなければいけません、なほ、物に依つては同時に同じ郵のポストに「×日×時××を××局扱ひで速達にした」といふ様にしてのハガキを送へるのが公の處理と見られます、紛失しては困るやうなものは

感冒と鼻の粘膜

神經の疲勞に御注意

クシャミは風邪の第一歩であるが、それより先に、鼻腔や喉頭の上で感染、過勞を感じ、鼻や喉が乾くのを感じたら、クシャミは出ずとも、感冒菌の第一線はすでに鼻腔のために突破されたと思つて差支へない

彈いて見つ過勞の網とも云ふべき鼻腔粘膜に對する最大の國境を形成してゐるのである、若しこの鼻腔粘膜の纖毛分泌が、ほんの少時一時へば二十分にもせよ中止したとすれば、國境の守りは敗れる、細菌を絶滅する殺菌物質は人體組織内に殺入し、その不快且つ危險千万な狀態を總稱して感冒と云ふのである

之に對する方策のとうしたら良いのか、感冒防圍の依據は神經を抑制してこれを無力たらしめないやうにすることである、神經の過勞さへ防げば、到底すでに成れりといつてよい、假りに一組の神經「他の組の神經に打勝つとしたならば、感冒菌の侵入を支へてゐる粘膜の分泌は中止されてしまふ第二組の神經粘膜分泌を刺激する作用をもつてゐるので、第二組の神經にはこの作用がない、しかもこの兩者は相俟つて完全なる作用を發揮のであつて、第一組の神經にについては別に説明はありませんが、半紙は困ります、雨にぬれたり、長距離へ行くものは、必ず切れて中身が飛び出します、態度の中でも四五百匁もあるやうなものは帯封でなしにトロンボ紙で巻くかトロンの袋にれて郵送うべきです、なるべく表に第二種認可の表あるものは第二種認可と誤解するのが正しいのです

【附記】小為替の手紙の中に封入することは絶対にはならることです、受取つたままで忘れてしまひ、半歳も経つて氣がつくことがあります、かういふ場合には、再發行願(局にその小為替證へて局へ出せば携帯した出來るやうにしてくれます、もしもそのまま二年間放つておけば国庫の收入になつてしまひます

日本人の病氣による損失

日本には現在百一、二十万底至百五十万の結核患者があると專門醫家の一致した見込であります、結核菌だけでも、其中一割が伴目病熱の為に休業するものとし、一人一日の生産能力を平均一円と假定すれば一年間に三十六億五千万円の損失であります。更に一人一日の治療費を一円とすれば、損失額は更に倍加して七十二億円の巨額に達する訳です。

これは極めて内輪の計算ですが全國一ケ年三十六億五千万円の巨額を毎年喪失することが出來るとすれば全國的に如何に結核豫防の必要なるかを知ると共に、豫防の方法如何に就ても多大の關心を持つてゐることゝ思ひます。

そこで結核豫防の第一歩は結核菌の侵入を防ぐことであります、結核菌は主として呼吸器から侵入するものであるから、人の多く集まる場所、例へば劇場、活動寫眞館、學校、會社、工場、電車、汽車、乗合自動車等の中では成るべく口と鼻とを覆ふ様にすることが必要であります、殊に結核患者の咳嗽、喀痰、噴嚏等には充分の注意を拂ふ必要があります、

結核菌は乾燥に對しては抵抗力が強いが、濕氣には弱いから、室内の掃除には乾いた雑巾で拭くよりも濕つた雑巾で拭く方が安全であります、

結核菌は日光に當てると數時間で死滅するから、室内の空氣を清潔にするには日光を充分に入れることが必要であります、

結核菌は熱に對しては抵抗力が弱いから、痰唾等は焼却するか、煮沸消毒するのが最も安全であります、

結核菌は人體の抵抗力が弱つた時に侵入して發病するものであるから、平素から榮養を充分にとり、睡眠を充分にとり、適度の運動をして體力を養ふことが最も大切であります、

結核菌は人體の抵抗力が弱つた時に侵入して發病するものであるから、平素から榮養を充分にとり、睡眠を充分にとり、適度の運動をして體力を養ふことが最も大切であります、

冬の鍋料理二種

蛤鍋

材料(六人前)蛤五十個、甘皮牒一把、酒一合、醤油一勺、鹽少許

蛤を殻から出し、出た汁で銅鍋をよく洗つておきます、鍋に甘皮牒を二寸角くらゐ入れ、酒大匙六杯砂糖大匙山盛一杯、醤油大匙二杯、醤油の割合で火にかけ、煮立つた時蛤の割身をかしつつ、入れて、片面が二寸白くなつたら裏し、煮立つた湯へ、蛤は煮方一つで不味くもおいしくもなるもの、煮すぎると硬くなりますから、鍋に妥切から入れると、直ぐ食べるやうにして下さい

青柳鍋

材料(六人前)青柳(蛤類の一)ざる一杯、葱一本、焼豆腐一丁、醤油大匙三杯、みりん大匙一杯、酒大匙二杯

葱は斜に二寸位に切り、豆腐を細く切り、青柳と共に鍋に入れ、醤油、みりん、酒を入れて煮立つた時葱を入れ、醤油大匙三杯を加へて、一煮立ちさせ、青柳醤油を絡へておく、中火に鍋をかけ、青柳醤油を入れ、煮立つてきたとき、青柳と醤油を煮からつ入れ、青柳の片面が白くなつたら、裏して青柳のやうにたるまに盛きます、青柳は幸一ざ

鳥賊鍋

材料(六人前)鳥賊胴部大一尾、蜂豆腐二丁、葱十本、醤油汁、味醂酒、昆布、砂糖

鳥賊の甲骨を取り出し、鳥賊と共に足も取り出し、胴と水で洗ひ袋を裏中から胴子を加へて煮き、更に水で鳥賊に洗ひ上げ、水気をきつて鳥賊をさゝ、骨身のやうに細く切り、足は二寸位に切つておきます、蜂豆腐を鍋に二つ切にして、鳥から三分位の厚さに切つておきます、醤油は醤油汁で煮詰めた、割下を入れて煮立て、葱と鳥賊の切つたのを加へ、あまり鳥賊が柔く煮すぎぬやうに、鍋から裏をつけて食べます

下拵への時、鳥賊の墨袋をつぶすと鳥賊が黒くなりますから注意します、蜂豆腐を入れますから、醤油汁が薄くなりますから、割下はやや濃目に作る方がいいでせう

鳥賊は煮過ぎると硬くなりますが、煮過ぎると固くなりますから、鍋に入れたらすぐ食べるやうにして下さい

赤ちゃんのソックス

赤ちゃんの足はいつも保温に氣をつけておかねばなりません、よく鍋に氣、葱、醤油、砂糖を適宜に加へて煮詰めた、割下を入れて煮立て、よい頃に鳥の鳥賊を加へ、あまり鳥賊が柔く煮すぎぬやうに、鍋から裏をつけて食べます

下拵への時、鳥賊の墨袋をつぶすと鳥賊が黒くなりますから注意します、蜂豆腐を入れますから、醤油汁が薄くなりますから、割下はやや濃目に作る方がいいでせう

鳥賊は煮過ぎると硬くなりますが、煮過ぎると固くなりますから、鍋に入れたらすぐ食べるやうにして下さい

人生への赤信號

男四十は精力に注意せよ!

天地は悠久萬古あるも此の身は再び得られず、人生僅に六十年、早老、老衰の悲哀を懐に青春の香氣を滴らしめ、以て退化沒落の生活を甦生の歡喜に轉向せしめんとす、殊に本剤一粒に隠る微妙顯著なる藥能は男女老若たるを問はず服用後數時間にして回春の扉を涌然と開かしめるとの定評を受く。

戰線の花

肉彈の勇士を肉身の愛せていたはる

戰線の花

恵那の讃話

のでなくものは速達の書留にすべきですか、それほどの重要ではないが出先では困るものの速達の場合には、郵便の送り放そうけることは大切なことです

たしかに聞いたことなくして急用を終達してから来ねば知れて居る場合、速達便に依頼のやうな急用書類が局にありませんから到底間にはつきません

なほ一般に注意すべき事は

1手紙の中に現金を入れないこと

2重要な書類は封のとがりでなく上下に開封を記すこと

3書留の郵便受領書は開封が済むまで保存すること

4新聞を送る時には局が表に出てゐて、第二種郵便認可の文字が外から見えないと、これは印刷物として第四種に廻されることがある

郵便局に對しては

1速達便などは窓をかけ、必ず誰かに手渡しすること

2書留になると、いくらか楽をしようと云ふ様な傾向へ放り込んだりするのがあります

家人が留守の時には必ず声をかけて訪問もしくは入口から

日本人の病氣による損失

日本には現在百一、二十万底至百五十万の結核患者があると專門醫家の一致した見込であります、結核菌だけでも、其中一割が伴目病熱の為に休業するものとし、一人一日の生産能力を平均一円と假定すれば一年間に三十六億五千万円の損失であります。更に一人一日の治療費を一円とすれば、損失額は更に倍加して七十二億円の巨額に達する訳です。

これは極めて内輪の計算ですが全國一ケ年三十六億五千万円の巨額を毎年喪失することが出來るとすれば全國的に如何に結核豫防の必要なるかを知ると共に、豫防の方法如何に就ても多大の關心を持つてゐることゝ思ひます。

そこで結核豫防の第一歩は結核菌の侵入を防ぐことであります、結核菌は主として呼吸器から侵入するものであるから、人の多く集まる場所、例へば劇場、活動寫眞館、學校、會社、工場、電車、汽車、乗合自動車等の中では成るべく口と鼻とを覆ふ様にすることが必要であります、殊に結核患者の咳嗽、喀痰、噴嚏等には充分の注意を拂ふ必要があります、

結核菌は乾燥に對しては抵抗力が強いが、濕氣には弱いから、室内の掃除には乾いた雑巾で拭くよりも濕つた雑巾で拭く方が安全であります、

結核菌は日光に當てると數時間で死滅するから、室内の空氣を清潔にするには日光を充分に入れることが必要であります、

結核菌は熱に對しては抵抗力が弱いから、痰唾等は焼却するか、煮沸消毒するのが最も安全であります、

結核菌は人體の抵抗力が弱つた時に侵入して發病するものであるから、平素から榮養を充分にとり、睡眠を充分にとり、適度の運動をして體力を養ふことが最も大切であります、

讀書と照明

室の廣さ眼との距離等

台灣の二、三月は最も讀書により季節なので、本誌でも目下「讀書と照明」連載をおし、新進学者諸君に讀書照明法を説明してゐますが、なほ一般に讀書に用ひる室の廣さと照明はどの位がよいかと申しますと次の如き標準となつてゐます

三疊　十六燭光(二十ワット)

六疊、八疊　卅二燭光(四十ワット)

十疊　五十燭光乃至百燭光(六十、百ワット)

十疊以上の部屋では大きさに應じ二個以上を使用します

●

それから、光源と眼の距離ですが、能率的に光力を考へますと、讀書に出來るだけ電球を接近せることが有利なのですが、人工光線は太陽と同様に眼を伴ひますからお眼ひしますなどといつて放り出して來ず、勿論學校で受取つたことを確認したことを取消けられなければいけません、なほ、物に依つては同時に同じ郵のポストに「×日×時××を××局扱ひで速達にした」といふ様にしてのハガキを送へるのが公の處理と見られます、紛失しては困るやうなものは

感冒と鼻の粘膜

神經の疲勞に御注意

クシャミは風邪の第一歩であるが、それより先に、鼻腔や喉頭の上で感染、過勞を感じ、鼻や喉が乾くのを感じたら、クシャミは出ずとも、感冒菌の第一線はすでに鼻腔のために突破されたと思つて差支へない

彈いて見つ過勞の網とも云ふべき鼻腔粘膜に對する最大の國境を形成してゐるのである、若しこの鼻腔粘膜の纖毛分泌が、ほんの少時一時へば二十分にもせよ中止したとすれば、國境の守りは敗れる、細菌を絶滅する殺菌物質は人體組織内に殺入し、その不快且つ危險千万な狀態を總稱して感冒と云ふのである

之に對する方策のとうしたら良いのか、感冒防圍の依據は神經を抑制してこれを無力たらしめないやうにすることである、神經の過勞さへ防げば、到底すでに成れりといつてよい、假りに一組の神經「他の組の神經に打勝つとしたならば、感冒菌の侵入を支へてゐる粘膜の分泌は中止されてしまふ第二組の神經粘膜分泌を刺激する作用をもつてゐるので、第二組の神經にはこの作用がない、しかもこの兩者は相俟つて完全なる作用を發揮のであつて、第一組の神經にについては別に説明はありませんが、半紙は困ります、雨にぬれたり、長距離へ行くものは、必ず切れて中身が飛び出します、態度の中でも四五百匁もあるやうなものは帯封でなしにトロンボ紙で巻くかトロンの袋にれて郵送うべきです、なるべく表に第二種認可の表あるものは第二種認可と誤解するのが正しいのです

【附記】小為替の手紙の中に封入することは絶対にはならることです、受取つたままで忘れてしまひ、半歳も経つて氣がつくことがあります、かういふ場合には、再發行願(局にその小為替證へて局へ出せば携帯した出來るやうにしてくれます、もしもそのまま二年間放つておけば国庫の收入になつてしまひます

日本人の病氣による損失

日本には現在百一、二十万底至百五十万の結核患者があると專門醫家の一致した見込であります、結核菌だけでも、其中一割が伴目病熱の為に休業するものとし、一人一日の生産能力を平均一円と假定すれば一年間に三十六億五千万円の損失であります。更に一人一日の治療費を一円とすれば、損失額は更に倍加して七十二億円の巨額に達する訳です。

これは極めて内輪の計算ですが全國一ケ年三十六億五千万円の巨額を毎年喪失することが出來るとすれば全國的に如何に結核豫防の必要なるかを知ると共に、豫防の方法如何に就ても多大の關心を持つてゐることゝ思ひます。

そこで結核豫防の第一歩は結核菌の侵入を防ぐことであります、結核菌は主として呼吸器から侵入するものであるから、人の多く集まる場所、例へば劇場、活動寫眞館、學校、會社、工場、電車、汽車、乗合自動車等の中では成るべく口と鼻とを覆ふ様にすることが必要であります、殊に結核患者の咳嗽、喀痰、噴嚏等には充分の注意を拂ふ必要があります、

結核菌は乾燥に對しては抵抗力が強いが、濕氣には弱いから、室内の掃除には乾いた雑巾で拭くよりも濕つた雑巾で拭く方が安全であります、

結核菌は日光に當てると數時間で死滅するから、室内の空氣を清潔にするには日光を充分に入れることが必要であります、

結核菌は熱に對しては抵抗力が弱いから、痰唾等は焼却するか、煮沸消毒するのが最も安全であります、

結核菌は人體の抵抗力が弱つた時に侵入して發病するものであるから、平素から榮養を充分にとり、睡眠を充分にとり、適度の運動をして體力を養ふことが最も大切であります、

冬の鍋料理二種

蛤鍋

材料(六人前)蛤五十個、甘皮牒一把、酒一合、醤油一勺、鹽少許

蛤を殻から出し、出た汁で銅鍋をよく洗つておきます、鍋に甘皮牒を二寸角くらゐ入れ、酒大匙六杯砂糖大匙山盛一杯、醤油大匙二杯、醤油の割合で火にかけ、煮立つた時蛤の割身をかしつつ、入れて、片面が二寸白くなつたら裏し、煮立つた湯へ、蛤は煮方一つで不味くもおいしくもなるもの、煮すぎると硬くなりますから、鍋に妥切から入れると、直ぐ食べるやうにして下さい

青柳鍋

材料(六人前)青柳(蛤類の一)ざる一杯、葱一本、焼豆腐一丁、醤油大匙三杯、みりん大匙一杯、酒大匙二杯

葱は斜に二寸位に切り、豆腐を細く切り、青柳と共に鍋に入れ、醤油、みりん、酒を入れて煮立つた時葱を入れ、醤油大匙三杯を加へて、一煮立ちさせ、青柳醤油を絡へておく、中火に鍋をかけ、青柳醤油を入れ、煮立つてきたとき、青柳と醤油を煮からつ入れ、青柳の片面が白くなつたら、裏して青柳のやうにたるまに盛きます、青柳は幸一ざ

鳥賊鍋

材料(六人前)鳥賊胴部大一尾、蜂豆腐二丁、葱十本、醤油汁、味醂酒、昆布、砂糖

鳥賊の甲骨を取り出し、鳥賊と共に足も取り出し、胴と水で洗ひ袋を裏中から胴子を加へて煮き、更に水で鳥賊に洗ひ上げ、水気をきつて鳥賊をさゝ、骨身のやうに細く切り、足は二寸位に切つておきます、蜂豆腐を鍋に二つ切にして、鳥から三分位の厚さに切つておきます、醤油は醤油汁で煮詰めた、割下を入れて煮立て、葱と鳥賊の切つたのを加へ、あまり鳥賊が柔く煮すぎぬやうに、鍋から裏をつけて食べます

下拵への時、鳥賊の墨袋をつぶすと鳥賊が黒くなりますから注意します、蜂豆腐を入れますから、醤油汁が薄くなりますから、割下はやや濃目に作る方がいいでせう

鳥賊は煮過ぎると硬くなりますが、煮過ぎると固くなりますから、鍋に入れたらすぐ食べるやうにして下さい

赤ちゃんのソックス

赤ちゃんの足はいつも保温に氣をつけておかねばなりません、よく

これからの寒風に、これ迄の様な、厚手で硬いクリームをぬつてれば、顔が、硬ばつて、艶がなくなる。

ずつと、うすくて、柔いこれと比べて下さい。

新刊　判り易い　競爭馬の觀方　發賣所　臺灣日日新報社商事課　同　各支局　全島書籍店　一册二〇〇　送一〇〇

パピリオコレーム　A週間パニングの方に(男小化も)B荒れ性の方のパニングに(C二週間)

強力リベール錠　殺菌・鎮痛・消炎　化學療法劑　内服後の排尿も快適敏なり　各藥店にあり　大阪　竹村製劑所

薬用美手クリーム　ヒスタメント　寒い風、冷い水の冬です　手のアレを防ぎませう!　それには世界的高賞藥ヒスタミンを配合した唯一のハンドクリーム「ヒスタメント」が一番よく効きます。藥效を與へるだけのホルモンクリームと違ひ、學理的な藥効によりびつくりする程美しくするのが特長です。　發賣元　社會式株藥製賣　ルビ薬の味・橘京・京東　番七七〇五八京東替振　◇有名藥店、化粧品店、デパート、雑貨店にあり

吾、本卦還を迎へて　黒髪いよ〳〵健在なり!　正しい養毛料　ヨウモトニック　この一瓶が「頭髪の健康」を一手に引受ける　◇主治効能◇フケ眼毛に・痒症後の薄毛後髪・真正禿髪の豫防に◇　三共株式會社　製造發賣・總販賣元　東京日本橋三共ビル　專賣製藥株式會社

結核性諸疾患・病後衰弱　虚弱體質・腺病質兒童　に對する最も合理的にして治療と榮養を兼ねたる本邦唯一の健康注射劑!　結核　虚弱體質　劃期的治療劑　ハツモンコメット　大學・陸海軍・滿鐵其他各官公私病院の御採用品　本劑は特殊の酵母及び數種の非病原菌より得たる注射液にして本劑中には活性酵素、高單位のヴイタミンB1、ヴイタミンADE、アミノ酸、カルシユム、マグネシユム、鐵及有機性磷等を含有す。　効能　一、肺結核、肺壊疽、肺尖加答兒、肺腹膜炎、眼結核　二、腸結核、腸閉塞、慢性下痢、小兒腸病質、一般虚弱体質、榮養及食慾増進等に感効あり　用法及用量　一回〇、五cc乃至一、〇cc　一日一回乃至二回　一〇cc入アリ　製造元　大阪市東區今橋二丁目　黒田藥品商會　支店　東京市日本橋區通三丁目

本邦　新治療劑　セイロボンOSS　注射劑　セイロボン「シラキ」　外用劑　文献進呈　短期間治療　汗疹　白斑　乾癬(ハーク)　其他皮膚疾患に二用ヒテ頗効有　●全國藥店ニ有リ　定価用外　一〇五〇　二〇五〇　三一〇　五八〇　製賣元　大阪市東區平野町一丁目　白井松新藥部　出張所　大阪六六六八四番　代理店　福岡市永楽町三　東西藥房

馬に乗る猿

(51)

石川達三作

伊東顯畫

身邊多事 (一)

「あのう、B署さまで……」と女中は緊張の餘氣をかけて警部と同室した。

「うむ、ふみ子のことで、何か有るのかね」

「はい、實はお警さまを呼んで參ていひましたところが、どうも取ひけないことでございまして」

「醫者は、何だといふんだね。腦病でもなつとるのか」

「いいえ、腦病ならまだいいんでございます。お醫さまに御言うにはい、どうもだのからだではないといふ事でございまして……」

「ほう」と警部は眼を光らせて椅子にのけ反つた。「さうか、なるほどといや、どうも濟まん濟まん。醫學博士にはらい御迷惑をかけました。なるほど、それは早くなんとかせんとふかんだ……」

一瞬間から番頭の兵衛老人がゆつくりと出て來て、うやうやしくお辭儀をしてから、畳面に敬坐をたたへ言つた。

「このことにつきましてですな、私共の方は、まあ何とでも相なりまするが、ふみ子の自宅の方でございますかな。これは靜岡市の方で堀江と申す文房具店を致して居りまするのが父でございますが、この父親が今は病氣を致して居りますが實家の出でございまして、少少ばつかしい家なんでございまして」

「ははあ、實家の出でね……」

「左様でございます。私共の方でも娘をもつかつて居りました關係上、何とか挨拶をいたさん事には納まりがつきませんでございますが、B署までその方で何々今後のお考へでもお有りでしたら、何はせて頂きたう存じまするが、いかがで御座んせうか？」

「うむ、か、かんがへと言つてもな、べつに考へは無いがね……」と顧主は呟つた。「何分にも急なことでな、實も少々まごついとるところだが、ま、何にしても醫六百圓そこそこでな、ここのうちには過ぎるほどかんけつもりだから、その點はまあ安心してもらひたいでな」

「有難う御ございます」

「さて子供が出來たものはもう何とも仕樣がないで、本人が承知ならば承知で、それでふみ子のお父さんが承知してくれるだらうか」

「左樣でございますなあ」

兵衛老人は煙管を咬ひつけてしばらく瞑想をしてゐた。醫だらけの際に分別がありさうでもあつたお爺さんは袖を膨にかさあはせてうな垂れたまま

「私はこのうちに二十年居りますが、今まで一度もかういふ話はございませんので、どう取したらいいものか、一向にわかりませんやうで……」と言つた。

「ふむ、二十年に一度も無いでうか、そうか、濟まん濟まん」と醫部は頭を掻いた。

「どうも醫惡なことでは濟まないと存じますがなあ」

兵衛老人は煙管の雁首をそのさし込んで言つた。

「どうだらう、ふみ子のお父さんの方へだれ、ぱんとうちんが二つお醫に行つてくれんですか。勿論醫の方から出來るだけのことはすると」

「もちろん、お醫と申しましても、手ぶらでは濟まないと存じまするが……」

「さうさう、何で話のしるし持つて行かなければならんが、どうだらう、金ばかりかんか」

「仰せの通りでございまして」

「うむ、もう二十年ぢうには醫も一人一百の父母をまつたものが入るし、一百の父母をまつたものが入るし、何々の何百と一しては大したことはない

醫部は、そうであつたものが、ただ下五が醫師使用者としてどうかと思はれるのが氣にかゝるのである

醫北町　齋藤　草

醫北町　利田　醫花

醫北町　三田村鳶魚

初詣 (中)

若春の服裝の裝で、程よく庭園を散策してゐる七福神詣、此頃日は定つてゐないだけに何時でもよいのでした。上野清水觀音の慈眼堂門、同町長安寺の老人、日蓮宗の布教、田端西行寺の鬼子母神と、何しろ二箇所とも繁昌でほとんどは參詣にして聞いてお話の申したくないのは、此辺でございます。

しかし二箇所とも繁昌でほとんどは參詣にして聞いてお話の申したくないのは、此辺でございます。

何時頃込み合ほどにならないのでせう、七福神詣は何分二般に行はれませんし、八百八町の大多數が動き出さなかつたのでございます。

今、他の參詣とは比較にならないのでした、と申すのは除夜歌會分が過半だつたからです、大抵七福神詣は神佛開の後の内に參られてはゐますが、手を拍すものなければ、合掌する者もありません。

江戸市民は別段に神社に對して敬虔もよなどといはれる必要のなかつた人間です、神佛に敬虔の念は持合せておりました、相當に信仰を持つて社寺の神佛崇拜が、市民の娯樂を兼ねて祈るのみ

新銳飛躍賴母しき若人達

圍碁記

八段 坂口允彦

大阪棋での碁圍は、古來飛車落とどめをさゝと云はれてゐる、仕掛けの難しさ、常世合ひの眼殺、素人圍に於ては往々角落より苦しい事さへ言はれてゐる飛車落、しかしそれ次に興味は津々として盡くる處を知らない、此の點こそ吾らは圍棋、棋界の最高峰木村名人に見えんとするは、實に當然の欲求である。

木村名人講評

將棋段級の進歩した現代に於ては大體落での碁圍は、古來飛車落とどめをさゝと云はれてゐる、仕掛けの難しさ、常世合ひの眼殺、素人圍に於ては往々角落より苦しい事さへ言はれてゐる飛車落、しかしそれ次に興味は津々として盡くる處を知らない、此の點こそ吾らは圍棋、棋界の最高峰木村名人に見えんとするは、實に當然の欲求である。

段、である

妹、二段は故大崎八段門下、棋界に於ても大崎系の棋士は澁山あるが、最の意味の門と稱し得る存在だ、同君初と、同君の兄弟子に當る西川一郎四段と、兄弟子に當る大阪三段位だつたとが聞く、大崎門に

將棋高段者對抗戰

主催　東京日日新聞社

後援　日本將棋聯盟

飛香△人名△桂

木村義雄 ▲二段 林勝三郎

【第十局ノ一】

(圖は四一銀迄の局面)

△二四歩(一)　▲七六歩(一)　△五二金右(二)　▲六六角(一)

△四四歩(一)　▲六六歩(二分)　△五四歩(二分)　▲六八銀(一)

△四二銀(一)　▲七五歩(一)

持時間　▲二時間　△二時間

秒讀　▲一分　△一分

海外映畫短信

ユウフオルター・ウエンジャー・プロはワーナーとユニヴアーサルが久しく映畫化權の爭奪を續けた「人形の家」を製作した。アート・ルメーヨ監督ジョーンベネット、フランチヨット・トーン主演で製作する。

野村浩將氏の歡迎座談會

十二日の晝飯丸で島内某にやつて來た松竹大船の監督野村浩將氏の歡迎座談會が、十八日午後四時から、當撮影所の一室で開かれる、同氏は映畫界に入つて滿有餘の當りを取つた「愛染かつら」の監督だ

世紀の樂園

二十日から公會堂

ヘンリイ・キングの監督で、撮影はベエゲレル・マーリイ、主演はタイロン・パワーとアリス・フエイ——映畫一九二一年發表の傳記物。踊り場ダーテイ・エイに登場を求め踊りつけたステラ・カーレイといふ娘があつた、そしてこの娘の所つぼい人生の人氣を描いたつた、ステラの結婚でラグタイムバンドを率るロヂヤー・グラントとピアノ彈きのチヤリー・ドワイヤーが現はれこの複雜なバンドが發展して行く樣に於てゐた、チヤリーはそれを知つて彼女をなだめた、そのうちにこのバンドは發展一流の所で演奏することとなつた、ステラはロヂヤーを愛する樣になつた、チヤリーは彼女を好きだつたが結局ステラの爲めに犧牲となつた、ロヂヤーはステラの氣持を理解せず結婚を解散し再婚した、然し再び復して關係した、結局に行くステラに歸會し自分の無理解だつたことを謝して再び音の仲に戻るやうに打明けたが、既にステラはチヤリーと結婚してゐた、ロヂヤーは女歌手エリイを得て歐洲演奏旅行に出かけた、チヤリーはステラの氣持を了解し結婚を解消した、ステラはロヂヤーの後を追つた、歐洲で成功を收めた、ロヂヤーはチヤリーに會ひ彼等が離婚したことを知り

臺灣日日新報
（第二版）（明治卅一年一月九日第三種郵便物認可）昭和十五年一月十七日（水曜日）第一万四千三百十一號 4（一）

東亞新建設に萬進
米内首相聲明す

【東京十六日發同盟】米内首相は十六日初閣議後首相談の形式をもつて左の聲明を發表した

米内内閣總理大臣談　不肖今回擧らずも大命を拜し組閣に當へませんが、私は全力を擧げて輔弼の重責を盡したいと思ひます、今や時局は極めて重大であります、擧國一致不撓の信念を以つて東亞新秩序の建設に邁進せねばならぬと痛感するのであります、文武百僚の協力を願ふ次第であります

國民氣分の轉換が刻下の重要問題
米内首相所信を披瀝

【東京十六日發同盟】米内新首相は十六日午後新聞記者團との初會見において開口の第一問一答以外に新内閣の施政方針を國民に對する決意並に新年を國民に對する望につき次の如く所信を披瀝した

今日の時局に對する國民への希望は追つて具體的に現はすこととなるが大體において今日の時局は極めて重大である、この時局にあつて國民の氣分を如何に轉換して行くか、これが最も重要なことと思ふ、これはどうしても心の和と云ふものを第一に考へて行かねばならぬ、今までの生活をして來た者も苦しくなければならない、國民全部が感心感激さうしなければならぬ

制度と貿易振興問題の取扱ひを如何にするか

答　目下内閣のやつて來たら云ふものについて良く檢討して見ればどうするか決められぬ

問　「阿部前内閣は組閣當初より政黨擁護を標榜し、又近衛、平沼兩内閣においては五相會議が開かれてゐたが内閣制度の改革について

答　内閣制度の運用は詰り今度の組閣に當つて翻つて考へると思ふ、しかし或る問題では特に關係ある數個の閣僚とは協力ふことはあるが何んとか會議と云つて特定の會議は開かぬ

問　參謀制度運用は如何

答　參謀は置く積りである、尚ほ以上は實際實施して見た上で改むべきものについては考へる

問　軍事參議官會議と内閣との關係は如何

答　軍事參議官會議は單に軍事に關する諮詢機關であつて内閣とは關係ない

問　新内閣は十一月頃に改造するか

答　現下の政治に對する信念は大體擧國一致、擧國同體、國内同心の二本足の上に築かれる期のやうなものでこれが缺けぬと期待はできない、二本足のいづれも缺けないやうにこれ等を調整して行くことにある

問　政綱政策の基調を伺ひたい

答　發表した樣の如く擧國團結を極めて重大である、この時局にあつて國民の氣分を如何に轉換して行くか、これが最も重要なことと思ふ、これはどうしても心の和と云ふものを第一に考へて行かねばならぬ、今までの生活をして來た者も苦しくなければならない、國民全部が感心感激さうしなければならぬ

二本足の鼎調整
記者團と一問一答

【東京十六日發同盟】米内新首相は十六日の初閣議後午後二時半より首相官邸において内閣記者團との會見において施政に關して左の如き聲明を發表し新内閣の所信を明かにした

問　新内閣は政治に對する信念の基調を何處に置くか

答　現下の政治に對する信念は大體擧國一致、國同體、國内同心の二本足の上に築かれる期のやうなものでこれが缺けぬと期は安定しない、二本足のいづれも缺けないやうにこれ等を調整して行くことにある

問　政綱政策の基調を伺ひたい

答　發表した樣の如く擧國團結を極めて重大である、この時局にあつて國民の氣分を如何に轉換して行くか、これが最も重要なことと思ふ、これはどうしても心の和と云ふものを第一に考へて行かねばならぬ、今までの生活をして來た者も苦しくなければならない、國民全部が感心感激さうしなければならぬ

問　新内閣は政治に對する信念の基調を何處に置くか

答　現下の政治に對する信念は大體擧國一致、國同體、國内同心の二本足の上に築かれる期のやうなものでこれが缺けぬと期は安定しない、二本足のいづれも缺けないやうにこれ等を調整して行くことにある

問　新内閣は政治に對する信念の基調を何處に置くか

答　現下の政治に對する信念は大體擧國一致、國同體、國内同心の二本足の上に築かれる期のやうなものでこれが缺けぬと期は安定しない、二本足のいづれも缺けないやうにこれ等を調整して行くことにある

問　政綱政策の基調を伺ひたい

答　發表した樣の如く擧國團結を極めて重大である、この時局にあつて國民の氣分を如何に轉換して行くか、これが最も重要なことと思ふ、これはどうしても心の和と云ふものを第一に考へて行かねばならぬ、今までの生活をして來た者も苦しくなければならない、國民全部が感心感激さうしなければならぬ

社說

新內閣の特色とするもの
國民の協力要請の檜へ

一

米內光政內閣の最大の特色は、正面から國民の協力を求める構へを政治形式の上から堂々と手堅に執つたことである。國から政府に對しても公式に宮旨の入閣を要請し、それが容れられなくつても常代表者として四名の政治家を出さしめ、更に擴充たる民間實業家を引き抜き、是等の重要な政治上の切り盛りや、食糧問題を初めとして各種物資の統制等の至難な問題を擔當せしめる點としたのである。今日わが內政上の重要問題として數へられるものは、實に此等大難題十、陸海の各首腦部の政策であり、これが旨く行くと否とで初內閣上の運命は決まるが米內政治の重大難關に立つわけで此の點最も注目を要する次第に、內閣の生命を繋げる各種の重大政策を提げて政策政治家や民間實業家の手に委ね様とする處は、誠に特筆大書に價ひする

二

實際このかたの元帥、平沼、阿部と續いた內閣は、何れも官僚對政內閣と稱すべきもので、官僚のみの寄合世帶であつた。その中には、二三の政黨政治家を加へては居たが、是等は其の所屬する政黨には全く關係なきものと云ふべきである。米內內閣が其の組閣上の基本方針として、是等內政上の最大難問題を挙げて政黨政治家及び民間實業家の手に委ね、全幅の信任を與へたと云ふは、實に英斷なりと言はれてゐるが、戰爭の究極は全く食糧を豐富に持つことであり食糧ここに缺かざる時民の思想統一も可能なのである

古來、戰爭原因論の一として日本は食糧難に追つたことがなく、五年の總々なる支那戰爭も殆ど盡れば出來過ぎて困つた米國の始末をつけることにあつたと言つても言ひ過ぎではない從つて今次の事變對歐米ここと關係に陷ては無論除が支配し、持てる國日本を相手としたのであつた

然るに最近しきりと米を中心とする歐洲國際が世上噂となつたのであらうかこれを客觀的に見れば日米親善、北支振興の前提、代用食の問題等々

敵第百七十五師
我包圍網に陷る
毒瓦斯彈を使用
更生を挫かれた支那軍

【○○十五日發同盟】南日の北進作戰は、その後も我軍の着實なる進展を續け、十四日には小隊より集まつた敵第二十五師團は小隊、四川軍閥の精鋭二十數個師は小隊に分斷されて殲滅なる攻撃を續けてゐるが、その都度我軍は、逆に敵の集中砲火に攻つて反撃され、敵はくもその更生の企圖を挫かれ、更に兩日身裁判所の證人として召喚されたが、その際の證言は、何等新事實を發表するものでなかつた

【○○十五日發同盟】我軍北方地區に進擊する敵第百七十五師に對し我國の誇る空軍は、連日連夜、敵軍の後方連絡線を攻撃中の我松本、若間、鄭部隊は十五日正午大體その包圍網を完成した。斯くの如く敵の後方を遮斷しつつ○○南方八キロへ進出した鄭部隊及び北方より敵の側背へ迂回せる○○部隊と相俟つて第百七十五師を完全に我包圍網内に納り十五日より十六日にかけて敵殲滅戰が展開してゐる

【○○十五日發同盟】我軍の攻撃に對し敵は十五日正午大擧逆襲を企圖し、敵機約百機を以て我軍後方の要地へ盛んに爆撃を加へ、多大の損害を與へた。敵軍の逆襲は勿論、高射砲隊も之に應戰し遂次多數を撃墜し、殘餘の者は今や完全に我包圍網内に陷り十五日より十六日にかけて殲滅戰が展開してゐる。尙殲滅戰の詳報は後日發表される筈である

【○○十五日發同盟】十四日我軍は敵第百七十五師に對し我國の誇る空軍は、連日連夜、敵軍の後方連絡線を攻撃中の我松本、若間、鄭部隊は十五日正午大體その包圍網を完成した。斯くの如く敵の後方を遮斷しつつ○○南方八キロへ進出した鄭部隊及び北方より敵の側背へ迂回せる○○部隊と相俟つて第百七十五師を完全に我包圍網内に納り十五日より十六日にかけて殲滅戰が展開してゐる。尙殲滅戰の詳報は後日發表される筈である

欽寧道沿線の
殘敵殲滅は目前
高射砲陣地も
全く影を潜む
廣西の空を完全制壓

【○○十五日發同盟】我軍の掃蕩戰は十四日朝の間に一段落を告げ、殘敵は十五日朝以後の殲滅戰に移つてゐるが、十四日午後より夕刻にかけて我軍は欽寧道沿線の殘敵掃蕩に全力を擧げ、殘敵は十五日正午頃までに殆ど殲滅し、欽寧道沿線の我軍

臨時資金調整法の強化

臺灣國内資金調査規則公布に就て

財務局發表

今回昭和十五年度臺灣國内資金調査規則を一月十日附令を以て公布二月十五日迄に資金計畫の内容を臺灣總督府に提出せしめることとなつた本規則は國際資金調整法適用の方法を期せんが爲同法第十六條に基き公布せられたもので既に昭和十二、十四年の兩年に二回公布實施せられ今回で三回目である内容の概略左の如き主なる點は左の通りである

（一）適用は資本金二千万圓以上の會社の重要設備資金計畫に付のみ報告を徴してゐたが今回は五千万圓以上の會社增資、株込、社債等に關する一般資金計畫迄も報告を要することになり範圍が擴張せられた

（二）適用會社資本金二千万圓以上の會社に在りては五万圓以上の會社以外の者に在りては二千万圓以上の重要設備に關する資金計畫を有する會社に報告を徴してゐたが今回之を法人、個人を問はず二万圓以上の資金計畫を有する場合一律に報告を徴しめることとしたこと

（三）適用報告を要すべき資金計畫の調査期間が原年に依つて一月より十二月迄とされてゐたが、今回の會計年度に依ることとせられ昭和十五年四月一日より昭和十六年三月三十一日迄の間に於ける資金計畫を報告せしめることとなつたこと

右に關聯して特に一般の注意を喚起し度いことは國際資金調整法が昭和十二年四月改正せられ、臺灣會社のみでなく臺灣組合とか商工會等の如き會社以外の法人（但し州廳、市街庄、街庄組合を除く）並に個人又は同法の適用を受けることになつたことである

新内閣に對し
關西財界は好感

【神戸十六日發本社支局特電】米内内閣は相當の大物を擁する特に經濟關係の民間の聲に注意を拂つてゐる點からしめる、特に關西財界は非常に好感を寄せてをり神戸取引所の清算問題は勿論一擧に五十餘万至二百五十餘万に迫り新内閣の出現を示した、經濟關係大臣に對する關西財界の觀察は次の如くである

關西財界は財界に希望外の點を與へてゐるが氏の經歴を以て各方面に異論のない點に感を當せてゐる、而して財政經濟への用意を充分に拂ひ、軍作の平衡問題達成を主とする態勢が益々鞏固ならんとしてゐる點が、着米とまで及ぶとすれば考慮

砂糖減産對策協議

各社に委員會を設けて
研究調査の上具體案を作成

【台南特電】糖業聯合會臺南支部では既報の如く去る十四日會員會議室に於て總會を開催したが、同時に右總會の開催を繰り次の諸件を協議した

一、糖業聯合會臺南支部の組織變更の件

二、報告事項

（イ）昭和十五年度臺灣國内資金調査規則公布に就て

（ロ）甘蔗の新植、補植、改植に關する獎勵規則公布に就て

（ハ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ニ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ホ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ヘ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ト）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（チ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（リ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ヌ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ル）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ヲ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ワ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（カ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ヨ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（タ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（レ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ソ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ツ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ネ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ナ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ラ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ム）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ウ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ノ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（オ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ク）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ヤ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（マ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ケ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（フ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（コ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（エ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（テ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ア）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（サ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（キ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ユ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（メ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ミ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（シ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ヒ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（モ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（セ）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ス）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

（ン）甘蔗の收穫期に關する獎勵規則公布に就て

肥料の輸移入減る

昨年中五十二萬一千噸

本島に於ける昭和十四年中の移入肥料は總計五十二万一千百二十一噸にして前年實績の六十万九千七百二十八噸に比すれば七万八千五百七噸の減少に終つた、斯く減退を示したことは肥料配給統制に基因され配合肥料、硫安等の移入が減退したのによる、之等肥料の移入減退したのによる、之等肥料の移入減退したのによる、之等肥料の移入

激流

(第一回より)

久生十蘭 作
伊勢良夫 畫

(76)

四人の客 (三)

思い出すやうな美しさといふのは、こんなのを言ふのだらうと、冬彦は、心の中で、さう思つた。〝化粧で被飾された外面的な美しさではなく、内側にある心の美しさといつたやうなものが、表情と身振りの中に溢れてゐる感じだつた。

眞波は、近づいて來て、心の深い、感謝いた會釋をしながら、

「いつそやは、いろ〳〵お話を伺はせていただきまして有難うございました」

もの靜かに言つて、手提の中から西洋封筒に入つた手紙を取り出すと、冬彦の前に差出すやうなかたちで差し出しながら、

「これは伯母から、あなたさまへ……お返事はお預けくださらなくとも結構だといふことでございました」

冬彦に手紙を手渡しすると、自分の用事はこれですんだといふ風に、すぐ身を退いて花瓶の方へ行き、好奇心にかられた眼つきで部屋の上の隅の花を眺め始めた。

下の隅にある花に觸れないやうに、外套の襟をソフと抑へた。何でもない無意識な姿振りの中に、實直な、優しい心がよく現はれてゐた。

われともなく、その方へ心惹かれてゐると、眼子が、眩つたやうに、強烈らしい感覺に口調で、

「ねえ、冬彦さん、お願ひまたちのお相手たちよつと續報して、先にあたしの用事の方を片附けちまつていただけないかしら。……どうせその手紙だつて長文でせうから、それを讀むもいで後廻しにしてもらつて……」

相變らずの無邪氣なだが、冬彦にすれば、今日は、不思議にこの眩惑な眼子が快かつた。少々自暴的になつてゐる、血の荒れた自分の氣持に、何かひどくピツタリした。

「さうですね、上面倒なことは先に片附けちまつた方がいい、どんなご用か知りませんけど……」

さう言ひながら、眼子がおるでもいいのかと思はせるつもりでその方へ振り返ると、眼子は、眞波と反對の側の花瓶の傍で、蘭の花に鋏を押つけたり、揖で揃いたりしてゐる。すこし憤慨したが、相手はある意に立ちもなかつた。

眼子は、すぐ察いで、

「さうね、ここやちやようと。相場、目の詰んだ部なんだから、出來るならあなたのお部屋でも……」

「えゝ、そりやもう……。その間お願ひさま方は……」

眼子が、こつちへ振り返つた。

眞波は、ようつと不安らしい顏つきになつて、

「でも、あのゝし、そんな風に何つて言はれるまんでしたけど……」

「そんなことまでいちいち何はなくともわかはないのよ。今からちやゝ、どう始まれるわけがないやありませんか」

手慣しい調で、さう言つてから、いつもの眼眸ありげな眼つきになつて、

「……ただ、今の手紙にさう書いてあるのよ、眞波をそちらへ泊めてやつてください、つて」

ブツと憤き出して、

「やようと言ひ方が憎いわね。これやや醜醜されさうだ。あたしたち、世家の方で駈るのよ、ご心配なさらなくともいいのよ」

野谷義次郎カプリコ作曲)今田久子二(同ピンクリヒナアー作曲)三(獨唱)杉三郎、伊藤國子管代子(スイかもめ(ロ)沼井 四(ピアノ獨奏ワルツ…辻政子 五(同聲)酒の酌歌(ウエーバー作曲)小笠原子

【十一・一〇】ニュース

【十一・一二】國民歌謠(東京)

講談(山崎流八作詞・山田耕作曲 國民精神總動員實踐項目)「いつそやは、いろ〳〵お話を何はせていただきまして有難うございました」 伊藤一東京放送管絃樂團

【七・四〇】講談(東京)別所の工業力…經濟學博士竹内謙二

【八・〇〇】ラヂオ・タイムス(東京)

沈清傳…沈清(一夏川都江、沈淸の父親男)一旦國ゆるあ、出國の幼時…李山俊子、王尊…增田順二、その父…小澤榮、其他大勢

乳をくれる女…月野澤代、和尙…初代龍岳、船頭…池田弘夫、沈淸の母…小峰千代子(沈淸の明)井口小俊子(船頭の明)日置龍、普樂指揮…田川元、普樂伴奏…東京放送管絃樂團、演出…岡田次郎

【九・〇〇】演藝講談(東京) 次郎氏本傳…秋葉の仇討(六)…神田ろ山

【九・二五】九・四〇時報(東京)

【九・四一】講談(名古屋) 市計畫…石川榮耀

【一〇・〇〇】福岡ニュース・新聞

【一〇・一〇】福岡ニュース・公示催告知卓項、民報、明日の放送番組變更(名古屋)

【一一・〇五】英語ニュース

【一一・一〇】北京語ニュース

【一一・二五】廣東語ニュース

【一一・五〇】馬來語ニュース

イックにかぶつた。さうかと思ふと經育では珍しい一歷に上げて辛仔細の下の隊などと泥重を走らせると云つてゐる。かう云つた風に皆いろ〳〵な事を考へてゐる。さうしてゐる中に明日の都市が出來るのである。市民が好い夢を見れば好い都市が出來る。市民が惡い夢を見れば惡い都市にならう。その意味で市民も好い夢を見る資料を御話し度い點である。

ラヂオ

【六・一〇】朝の體操(ラヂオ體操)

【六・二〇】朝の修養(東京) 我が國體と明徵(一文學博士山本信哉)

【六・五〇】朝の音樂(レコード) 管絃樂ドナウ河を廻りて ヨハン・シュトラウス作曲 ルーマニア・ジプシー樂團、アルバート・サンドラー管絃樂團

【八・〇〇】ニュース

【八・一〇】國際經濟外交講演(第一回)(東京) 世界大戰前に於ける歐米問題(十五)…岩田乃太郎

【九・四五】英語百科問答(名古屋) 年末から春にかけて流れた女難處理法

【一〇・〇〇】幼兒の時間(名古屋) うたのおけいこ 春が來た(手遊) 翻訂

【一〇・二五】家庭料理(獸肉之部)(名古屋) 豚修女(名古屋)…田子(手遊)…豚鍋の五目煮…豚肉の煮方…和(名古屋)…豚肉の煮方…和(名古屋)

【一〇・五五】家庭科學(名古屋) 炊事とさゝ栗

【一一・〇〇】肉豚取引相場(名古屋)…田中部…豚鍋…豚鍋…豚鍋

高雄州新豫算成立

きのふ平靜裡に州會終る

會期滿了數個基隆人絡出張所

【高雄電話】高雄州會第二日は前日に引續き十九日午前十時十分開會劃部は地下一番室、市部を總て定刻に開けた午後は一時半から開會、江原參與官の發言あり、江原參與官は昨年度の豫算に關し、一般會計歲入歲出の決算額は豫算額に比し、歲入に於て一千四百餘萬圓の增收を示し、歲出に於て一千二百餘萬圓の減少を示し、差引二百餘萬圓の剩餘金を生じ、之が主なる原因は、歲入に於ては、地租營業收益稅、所得稅、雜種稅、雜收入等の增收に基き、歲出に於ては、土木費、勸業費、教育費、警察費、衛生費、土地改良費、豫備費等の減少に基くものである、次に本年度の豫算は、歲入歲出共に一千二百餘萬圓にして、前年度に比し、歲入に於て一千四百餘萬圓の減少を示し、歲出に於て一千二百餘萬圓の減少を示し、差引二百餘萬圓の剩餘金を生ずる豫算にして、歲入の減少は、地租營業收益稅、所得稅、雜種稅、雜收入等の減收に基き、歲出の減少は、土木費、勸業費、教育費、警察費、衛生費、土地改良費、豫備費等の減少に基くものである、次に本年度の豫算は、歲入歲出共に一千二百餘萬圓にして、前年度に比し、歲入に於て一千四百餘萬圓の減少を示し、歲出に於て一千二百餘萬圓の減少を示し、差引二百餘萬圓の剩餘金を生ずる豫算にして、歲入の減少は、地租營業收益稅、所得稅、雜種稅、雜收入等の減收に基き、歲出の減少は、土木費、勸業費、教育費、警察費、衛生費、土地改良費、豫備費等の減少に基くものである

第十一號議案　特別會計豫算追加

第十二號議案　特別會計豫算追加

第十三號議案　自昭和十五年度至昭和十六年度に特別會計豫算繼續年期及び支出方法の件

第十四號議案　自昭和十五年度至昭和十六年度特別會計豫算繼續年期及び支出方法の件

第十五號議案　特別會計豫算追加

第十六號議案　特別會計豫算追加

第十七號議案　特別會計豫算追加

第十八號議案　特別會計豫算追加

第十九號議案　特別會計豫算追加

第二十號議案　特別會計豫算追加

第二十一號議案　特別會計豫算追加

第二十二號議案　特別會計豫算追加

第二十三號議案　特別會計豫算追加

第二十四號議案　特別會計豫算追加

第二十五號議案　特別會計豫算追加

第二十六號議案　特別會計豫算追加

第二十七號議案　特別會計豫算追加

第二十八號議案　特別會計豫算追加

第二十九號議案　特別會計豫算追加

第三十號議案　特別會計豫算追加

第三十一號議案　特別會計豫算追加

第三十二號議案　特別會計豫算追加

第三十三號議案　特別會計豫算追加

第三十四號議案　特別會計豫算追加

第三十五號議案　特別會計豫算追加

第三十六號議案　特別會計豫算追加

第三十七號議案　特別會計豫算追加

第三十八號議案　特別會計豫算追加

第三十九號議案　特別會計豫算追加

第四十號議案　特別會計豫算追加

第四十一號議案　特別會計豫算追加

第四十二號議案　特別會計豫算追加

第四十三號議案　特別會計豫算追加

第四十四號議案　特別會計豫算追加

第四十五號議案　特別會計豫算追加

第四十六號議案　特別會計豫算追加

第四十七號議案　特別會計豫算追加

第四十八號議案　特別會計豫算追加

第四十九號議案　特別會計豫算追加

第五十號議案　特別會計豫算追加

第五十一號議案　特別會計豫算追加

第五十二號議案　特別會計豫算追加

第五十三號議案　特別會計豫算追加

第五十四號議案　特別會計豫算追加

第五十五號議案　特別會計豫算追加

第五十六號議案　特別會計豫算追加

第五十七號議案　特別會計豫算追加

第五十八號議案　特別會計豫算追加

第五十九號議案　特別會計豫算追加

第六十號議案　特別會計豫算追加

第六十一號議案　特別會計豫算追加

第六十二號議案　特別會計豫算追加

第六十三號議案　特別會計豫算追加

第六十四號議案　特別會計豫算追加

第六十五號議案　特別會計豫算追加

第六十六號議案　特別會計豫算追加

第六十七號議案　特別會計豫算追加

第六十八號議案　特別會計豫算追加

第六十九號議案　特別會計豫算追加

第七十號議案　特別會計豫算追加

第七十一號議案　特別會計豫算追加

第七十二號議案　特別會計豫算追加

第七十三號議案　特別會計豫算追加

第七十四號議案　特別會計豫算追加

第七十五號議案　特別會計豫算追加

第七十六號議案　特別會計豫算追加

第七十七號議案　特別會計豫算追加

第七十八號議案　特別會計豫算追加

第七十九號議案　特別會計豫算追加

第八十號議案　特別會計豫算追加

第八十一號議案　特別會計豫算追加

第八十二號議案　特別會計豫算追加

第八十三號議案　特別會計豫算追加

第八十四號議案　特別會計豫算追加

第八十五號議案　特別會計豫算追加

第八十六號議案　特別會計豫算追加

第八十七號議案　特別會計豫算追加

第八十八號議案　特別會計豫算追加

第八十九號議案　特別會計豫算追加

第九十號議案　特別會計豫算追加

第九十一號議案　特別會計豫算追加

第九十二號議案　特別會計豫算追加

第九十三號議案　特別會計豫算追加

第九十四號議案　特別會計豫算追加

第九十五號議案　特別會計豫算追加

第九十六號議案　特別會計豫算追加

第九十七號議案　特別會計豫算追加

第九十八號議案　特別會計豫算追加

第九十九號議案　特別會計豫算追加

第一百號議案　特別會計豫算追加

第一百一號議案　特別會計豫算追加

第一百二號議案　特別會計豫算追加

第一百三號議案　特別會計豫算追加

第一百四號議案　特別會計豫算追加

第一百五號議案　特別會計豫算追加

第一百六號議案　特別會計豫算追加

第一百七號議案　特別會計豫算追加

第一百八號議案　特別會計豫算追加

第一百九號議案　特別會計豫算追加

第一百十號議案　特別會計豫算追加

第一百十一號議案　特別會計豫算追加

第一百十二號議案　特別會計豫算追加

第一百十三號議案　特別會計豫算追加

第一百十四號議案　特別會計豫算追加

第一百十五號議案　特別會計豫算追加

第一百十六號議案　特別會計豫算追加

第一百十七號議案　特別會計豫算追加

第一百十八號議案　特別會計豫算追加

第一百十九號議案　特別會計豫算追加

第一百二十號議案　特別會計豫算追加

第一百二十一號議案　特別會計豫算追加

第一百二十二號議案　特別會計豫算追加

第一百二十三號議案　特別會計豫算追加

第一百二十四號議案　特別會計豫算追加

第一百二十五號議案　特別會計豫算追加

第一百二十六號議案　特別會計豫算追加

第一百二十七號議案　特別會計豫算追加

第一百二十八號議案　特別會計豫算追加

第一百二十九號議案　特別會計豫算追加

第一百三十號議案　特別會計豫算追加

第一百三十一號議案　特別會計豫算追加

第一百三十二號議案　特別會計豫算追加

第一百三十三號議案　特別會計豫算追加

第一百三十四號議案　特別會計豫算追加

第一百三十五號議案　特別會計豫算追加

第一百三十六號議案　特別會計豫算追加

第一百三十七號議案　特別會計豫算追加

第一百三十八號議案　特別會計豫算追加

第一百三十九號議案　特別會計豫算追加

第一百四十號議案　特別會計豫算追加

第一百四十一號議案　特別會計豫算追加

第一百四十二號議案　特別會計豫算追加

第一百四十三號議案　特別會計豫算追加

第一百四十四號議案　特別會計豫算追加

第一百四十五號議案　特別會計豫算追加

第一百四十六號議案　特別會計豫算追加

第一百四十七號議案　特別會計豫算追加

第一百四十八號議案　特別會計豫算追加

第一百四十九號議案　特別會計豫算追加

第一百五十號議案　特別會計豫算追加

第一百五十一號議案　特別會計豫算追加

第一百五十二號議案　特別會計豫算追加

第一百五十三號議案　特別會計豫算追加

第一百五十四號議案　特別會計豫算追加

第一百五十五號議案　特別會計豫算追加

第一百五十六號議案　特別會計豫算追加

第一百五十七號議案　特別會計豫算追加

第一百五十八號議案　特別會計豫算追加

第一百五十九號議案　特別會計豫算追加

第一百六十號議案　特別會計豫算追加

第一百六十一號議案　特別會計豫算追加

第一百六十二號議案　特別會計豫算追加

第一百六十三號議案　特別會計豫算追加

第一百六十四號議案　特別會計豫算追加

第一百六十五號議案　特別會計豫算追加

第一百六十六號議案　特別會計豫算追加

第一百六十七號議案　特別會計豫算追加

第一百六十八號議案　特別會計豫算追加

第一百六十九號議案　特別會計豫算追加

第一百七十號議案　特別會計豫算追加

第一百七十一號議案　特別會計豫算追加

第一百七十二號議案　特別會計豫算追加

第一百七十三號議案　特別會計豫算追加

第一百七十四號議案　特別會計豫算追加

第一百七十五號議案　特別會計豫算追加

第一百七十六號議案　特別會計豫算追加

第一百七十七號議案　特別會計豫算追加

第一百七十八號議案　特別會計豫算追加

第一百七十九號議案　特別會計豫算追加

第一百八十號議案　特別會計豫算追加

第一百八十一號議案　特別會計豫算追加

第一百八十二號議案　特別會計豫算追加

第一百八十三號議案　特別會計豫算追加

第一百八十四號議案　特別會計豫算追加

第一百八十五號議案　特別會計豫算追加

第一百八十六號議案　特別會計豫算追加

第一百八十七號議案　特別會計豫算追加

第一百八十八號議案　特別會計豫算追加

第一百八十九號議案　特別會計豫算追加

第一百九十號議案　特別會計豫算追加

第一百九十一號議案　特別會計豫算追加

第一百九十二號議案　特別會計豫算追加

第一百九十三號議案　特別會計豫算追加

第一百九十四號議案　特別會計豫算追加

第一百九十五號議案　特別會計豫算追加

第一百九十六號議案　特別會計豫算追加

第一百九十七號議案　特別會計豫算追加

第一百九十八號議案　特別會計豫算追加

第一百九十九號議案　特別會計豫算追加

第二百號議案　特別會計豫算追加

第二百一號議案　特別會計豫算追加

第二百二號議案　特別會計豫算追加

第二百三號議案　特別會計豫算追加

第二百四號議案　特別會計豫算追加

第二百五號議案　特別會計豫算追加

第二百六號議案　特別會計豫算追加

第二百七號議案　特別會計豫算追加

第二百八號議案　特別會計豫算追加

第二百九號議案　特別會計豫算追加

第二百十號議案　特別會計豫算追加

第二百十一號議案　特別會計豫算追加

第二百十二號議案　特別會計豫算追加

第二百十三號議案　特別會計豫算追加

第二百十四號議案　特別會計豫算追加

第二百十五號議案　特別會計豫算追加

第二百十六號議案　特別會計豫算追加

第二百十七號議案　特別會計豫算追加

第二百十八號議案　特別會計豫算追加

第二百十九號議案　特別會計豫算追加

第二百二十號議案　特別會計豫算追加

第二百二十一號議案　特別會計豫算追加

第二百二十二號議案　特別會計豫算追加

第二百二十三號議案　特別會計豫算追加

第二百二十四號議案　特別會計豫算追加

第二百二十五號議案　特別會計豫算追加

第二百二十六號議案　特別會計豫算追加

第二百二十七號議案　特別會計豫算追加

第二百二十八號議案　特別會計豫算追加

第二百二十九號議案　特別會計豫算追加

第二百三十號議案　特別會計豫算追加

第二百三十一號議案　特別會計豫算追加

第二百三十二號議案　特別會計豫算追加

第二百三十三號議案　特別會計豫算追加

第二百三十四號議案　特別會計豫算追加

第二百三十五號議案　特別會計豫算追加

第二百三十六號議案　特別會計豫算追加

第二百三十七號議案　特別會計豫算追加

第二百三十八號議案　特別會計豫算追加

第二百三十九號議案　特別會計豫算追加

第二百四十號議案　特別會計豫算追加

第二百四十一號議案　特別會計豫算追加

第二百四十二號議案　特別會計豫算追加

第二百四十三號議案　特別會計豫算追加

第二百四十四號議案　特別會計豫算追加

第二百四十五號議案　特別會計豫算追加

第二百四十六號議案　特別會計豫算追加

第二百四十七號議案　特別會計豫算追加

第二百四十八號議案　特別會計豫算追加

第二百四十九號議案　特別會計豫算追加

第二百五十號議案　特別會計豫算追加

第二百五十一號議案　特別會計豫算追加

第二百五十二號議案　特別會計豫算追加

第二百五十三號議案　特別會計豫算追加

第二百五十四號議案　特別會計豫算追加

第二百五十五號議案　特別會計豫算追加

第二百五十六號議案　特別會計豫算追加

第二百五十七號議案　特別會計豫算追加

第二百五十八號議案　特別會計豫算追加

第二百五十九號議案　特別會計豫算追加

第二百六十號議案　特別會計豫算追加

第二百六十一號議案　特別會計豫算追加

第二百六十二號議案　特別會計豫算追加

第二百六十三號議案　特別會計豫算追加

第二百六十四號議案　特別會計豫算追加

第二百六十五號議案　特別會計豫算追加

第二百六十六號議案　特別會計豫算追加

第二百六十七號議案　特別會計豫算追加

第二百六十八號議案　特別會計豫算追加

第二百六十九號議案　特別會計豫算追加

第二百七十號議案　特別會計豫算追加

第二百七十一號議案　特別會計豫算追加

第二百七十二號議案　特別會計豫算追加

第二百七十三號議案　特別會計豫算追加

第二百七十四號議案　特別會計豫算追加

第二百七十五號議案　特別會計豫算追加

第二百七十六號議案　特別會計豫算追加

第二百七十七號議案　特別會計豫算追加

第二百七十八號議案　特別會計豫算追加

第二百七十九號議案　特別會計豫算追加

第二百八十號議案　特別會計豫算追加

第二百八十一號議案　特別會計豫算追加

第二百八十二號議案　特別會計豫算追加

第二百八十三號議案　特別會計豫算追加

第二百八十四號議案　特別會計豫算追加

第二百八十五號議案　特別會計豫算追加

第二百八十六號議案　特別會計豫算追加

第二百八十七號議案　特別會計豫算追加

第二百八十八號議案　特別會計豫算追加

第二百八十九號議案　特別會計豫算追加

第二百九十號議案　特別會計豫算追加

第二百九十一號議案　特別會計豫算追加

第二百九十二號議案　特別會計豫算追加

第二百九十三號議案　特別會計豫算追加

第二百九十四號議案　特別會計豫算追加

第二百九十五號議案　特別會計豫算追加

第二百九十六號議案　特別會計豫算追加

第二百九十七號議案　特別會計豫算追加

第二百九十八號議案　特別會計豫算追加

第二百九十九號議案　特別會計豫算追加

第三百號議案　特別會計豫算追加

第三百一號議案　特別會計豫算追加

第三百二號議案　特別會計豫算追加

第三百三號議案　特別會計豫算追加

第三百四號議案　特別會計豫算追加

第三百五號議案　特別會計豫算追加

第三百六號議案　特別會計豫算追加

第三百七號議案　特別會計豫算追加

第三百八號議案　特別會計豫算追加

第三百九號議案　特別會計豫算追加

第三百十號議案　特別會計豫算追加

第三百十一號議案　特別會計豫算追加

第三百十二號議案　特別會計豫算追加

第三百十三號議案　特別會計豫算追加

第三百十四號議案　特別會計豫算追加

第三百十五號議案　特別會計豫算追加

第三百十六號議案　特別會計豫算追加

第三百十七號議案　特別會計豫算追加

第三百十八號議案　特別會計豫算追加

第三百十九號議案　特別會計豫算追加

第三百二十號議案　特別會計豫算追加

第三百二十一號議案　特別會計豫算追加

第三百二十二號議案　特別會計豫算追加

第三百二十三號議案　特別會計豫算追加

第三百二十四號議案　特別會計豫算追加

第三百二十五號議案　特別會計豫算追加

第三百二十六號議案　特別會計豫算追加

第三百二十七號議案　特別會計豫算追加

第三百二十八號議案　特別會計豫算追加

第三百二十九號議案　特別會計豫算追加

第三百三十號議案　特別會計豫算追加

第三百三十一號議案　特別會計豫算追加

第三百三十二號議案　特別會計豫算追加

第三百三十三號議案　特別會計豫算追加

第三百三十四號議案　特別會計豫算追加

第三百三十五號議案　特別會計豫算追加

第三百三十六號議案　特別會計豫算追加

第三百三十七號議案　特別會計豫算追加

第三百三十八號議案　特別會計豫算追加

第三百三十九號議案　特別會計豫算追加

第三百四十號議案　特別會計豫算追加

第三百四十一號議案　特別會計豫算追加

第三百四十二號議案　特別會計豫算追加

第三百四十三號議案　特別會計豫算追加

第三百四十四號議案　特別會計豫算追加

第三百四十五號議案　特別會計豫算追加

第三百四十六號議案　特別會計豫算追加

第三百四十七號議案　特別會計豫算追加

第三百四十八號議案　特別會計豫算追加

第三百四十九號議案　特別會計豫算追加

第三百五十號議案　特別會計豫算追加

第三百五十一號議案　特別會計豫算追加

第三百五十二號議案　特別會計豫算追加

第三百五十三號議案　特別會計豫算追加

第三百五十四號議案　特別會計豫算追加

第三百五十五號議案　特別會計豫算追加

第三百五十六號議案　特別會計豫算追加

第三百五十七號議案　特別會計豫算追加

第三百五十八號議案　特別會計豫算追加

第三百五十九號議案　特別會計豫算追加

第三百六十號議案　特別會計豫算追加

第三百六十一號議案　特別會計豫算追加

第三百六十二號議案　特別會計豫算追加

第三百六十三號議案　特別會計豫算追加

第三百六十四號議案　特別會計豫算追加

第三百六十五號議案　特別會計豫算追加

第三百六十六號議案　特別會計豫算追加

第三百六十七號議案　特別會計豫算追加

第三百六十八號議案　特別會計豫算追加

第三百六十九號議案　特別會計豫算追加

第三百七十號議案　特別會計豫算追加

第三百七十一號議案　特別會計豫算追加

第三百七十二號議案　特別會計豫算追加

第三百七十三號議案　特別會計豫算追加

第三百七十四號議案　特別會計豫算追加

第三百七十五號議案　特別會計豫算追加

第三百七十六號議案　特別會計豫算追加

第三百七十七號議案　特別會計豫算追加

第三百七十八號議案　特別會計豫算追加

第三百七十九號議案　特別會計豫算追加

第三百八十號議案　特別會計豫算追加

第三百八十一號議案　特別會計豫算追加

第三百八十二號議案　特別會計豫算追加

第三百八十三號議案　特別會計豫算追加

第三百八十四號議案　特別會計豫算追加

第三百八十五號議案　特別會計豫算追加

第三百八十六號議案　特別會計豫算追加

第三百八十七號議案　特別會計豫算追加

第三百八十八號議案　特別會計豫算追加

第三百八十九號議案　特別會計豫算追加

第三百九十號議案　特別會計豫算追加

第三百九十一號議案　特別會計豫算追加

第三百九十二號議案　特別會計豫算追加

第三百九十三號議案　特別會計豫算追加

第三百九十四號議案　特別會計豫算追加

第三百九十五號議案　特別會計豫算追加

第三百九十六號議案　特別會計豫算追加

第三百九十七號議案　特別會計豫算追加

第三百九十八號議案　特別會計豫算追加

第三百九十九號議案　特別會計豫算追加

第四百號議案　特別會計豫算追加

第四百一號議案　特別會計豫算追加

第四百二號議案　特別會計豫算追加

第四百三號議案　特別會計豫算追加

第四百四號議案　特別會計豫算追加

第四百五號議案　特別會計豫算追加

第四百六號議案　特別會計豫算追加

第四百七號議案　特別會計豫算追加

第四百八號議案　特別會計豫算追加

第四百九號議案　特別會計豫算追加

第四百十號議案　特別會計豫算追加

第四百十一號議案　特別會計豫算追加

第四百十二號議案　特別會計豫算追加

第四百十三號議案　特別會計豫算追加

第四百十四號議案　特別會計豫算追加

第四百十五號議案　特別會計豫算追加

第四百十六號議案　特別會計豫算追加

第四百十七號議案　特別會計豫算追加

第四百十八號議案　特別會計豫算追加

第四百十九號議案　特別會計豫算追加

第四百二十號議案　特別會計豫算追加

第四百二十一號議案　特別會計豫算追加

第四百二十二號議案　特別會計豫算追加

第四百二十三號議案　特別會計豫算追加

第四百二十四號議案　特別會計豫算追加

第四百二十五號議案　特別會計豫算追加

第四百二十六號議案　特別會計豫算追加

第四百二十七號議案　特別會計豫算追加

第四百二十八號議案　特別會計豫算追加

第四百二十九號議案　特別會計豫算追加

第四百三十號議案　特別會計豫算追加

第四百三十一號議案　特別會計豫算追加

第四百三十二號議案　特別會計豫算追加

第四百三十三號議案　特別會計豫算追加

第四百三十四號議案　特別會計豫算追加

第四百三十五號議案　特別會計豫算追加

第四百三十六號議案　特別會計豫算追加

第四百三十七號議案　特別會計豫算追加

第四百三十八號議案　特別會計豫算追加

第四百三十九號議案　特別會計豫算追加

第四百四十號議案　特別會計豫算追加

第四百四十一號議案　特別會計豫算追加

第四百四十二號議案　特別會計豫算追加

第四百四十三號議案　特別會計豫算追加

第四百四十四號議案　特別會計豫算追加

第四百四十五號議案　特別會計豫算追加

第四百四十六號議案　特別會計豫算追加

第四百四十七號議案　特別會計豫算追加

第四百四十八號議案　特別會計豫算追加

第四百四十九號議案　特別會計豫算追加

第四百五十號議案　特別會計豫算追加

第四百五十一號議案　特別會計豫算追加

第四百五十二號議案　特別會計豫算追加

第四百五十三號議案　特別會計豫算追加

第四百五十四號議案　特別會計豫算追加

第四百五十五號議案　特別會計豫算追加

第四百五十六號議案　特別會計豫算追加

第四百五十七號議案　特別會計豫算追加

第四百五十八號議案　特別會計豫算追加

第四百五十九號議案　特別會計豫算追加

第四百六十號議案　特別會計豫算追加

第四百六十一號議案　特別會計豫算追加

第四百六十二號議案　特別會計豫算追加

第四百六十三號議案　特別會計豫算追加

第四百六十四號議案　特別會計豫算追加

第四百六十五號議案　特別會計豫算追加

第四百六十六號議案　特別會計豫算追加

第四百六十七號議案　特別會計豫算追加

第四百六十八號議案　特別會計豫算追加

第四百六十九號議案　特別會計豫算追加

第四百七十號議案　特別會計豫算追加

第四百七十一號議案　特別會計豫算追加

第四百七十二號議案　特別會計豫算追加

第四百七十三號議案　特別會計豫算追加

第四百七十四號議案　特別會計豫算追加

第四百七十五號議案　特別會計豫算追加

第四百七十六號議案　特別會計豫算追加

第四百七十七號議案　特別會計豫算追加

第四百七十八號議案　特別會計豫算追加

第四百七十九號議案　特別會計豫算追加

第四百八十號議案　特別會計豫算追加

第四百八十一號議案　特別會計豫算追加

第四百八十二號議案　特別會計豫算追加

第四百八十三號議案　特別會計豫算追加

第四百八十四號議案　特別會計豫算追加

第四百八十五號議案　特別會計豫算追加

第四百八十六號議案　特別會計豫算追加

第四百八十七號議案　特別會計豫算追加

第四百八十八號議案　特別會計豫算追加

第四百八十九號議案　特別會計豫算追加

第四百九十號議案　特別會計豫算追加

第四百九十一號議案　特別會計豫算追加

第四百九十二號議案　特別會計豫算追加

第四百九十三號議案　特別會計豫算追加

第四百九十四號議案　特別會計豫算追加

第四百九十五號議案　特別會計豫算追加

第四百九十六號議案　特別會計豫算追加

第四百九十七號議案　特別會計豫算追加

第四百九十八號議案　特別會計豫算追加

第四百九十九號議案　特別會計豫算追加

第五百號議案　特別會計豫算追加

第五百一號議案　特別會計豫算追加

第五百二號議案　特別會計豫算追加

第五百三號議案　特別會計豫算追加

第五百四號議案　特別會計豫算追加

第五百五號議案　特別會計豫算追加

第五百六號議案　特別會計豫算追加

第五百七號議案　特別會計豫算追加

第五百八號議案　特別會計豫算追加

第五百九號議案　特別會計豫算追加

第五百十號議案　特別會計豫算追加

第五百十一號議案　特別會計豫算追加

第五百十二號議案　特別會計豫算追加

第五百十三號議案　特別會計豫算追加

第五百十四號議案　特別會計豫算追加

第五百十五號議案　特別會計豫算追加

第五百十六號議案　特別會計豫算追加

第五百十七號議案　特別會計豫算追加

第五百十八號議案　特別會計豫算追加

第五百十九號議案　特別會計豫算追加

第五百二十號議案　特別會計豫算追加

第五百二十一號議案　特別會計豫算追加

第五百二十二號議案　特別會計豫算追加

第五百二十三號議案　特別會計豫算追加

第五百二十四號議案　特別會計豫算追加

第五百二十五號議案　特別會計豫算追加

第五百二十六號議案　特別會計豫算追加

第五百二十七號議案　特別會計豫算追加

第五百二十八號議案　特別會計豫算追加

第五百二十九號議案　特別會計豫算追加

第五百三十號議案　特別會計豫算追加

第五百三十一號議案　特別會計豫算追加

第五百三十二號議案　特別會計豫算追加

第五百三十三號議案　特別會計豫算追加

第五百三十四號議案　特別會計豫算追加

第五百三十五號議案　特別會計豫算追加

第五百三十六號議案　特別會計豫算追加

第五百三十七號議案　特別會計豫算追加

第五百三十八號議案　特別會計豫算追加

第五百三十九號議案　特別會計豫算追加

第五百四十號議案　特別會計豫算追加

第五百四十一號議案　特別會計豫算追加

第五百四十二號議案　特別會計豫算追加

第五百四十三號議案　特別會計豫算追加

第五百四十四號議案　特別會計豫算追加

第五百四十五號議案　特別會計豫算追加

第五百四十六號議案　特別會計豫算追加

第五百四十七號議案　特別會計豫算追加

第五百四十八號議案　特別會計豫算追加

第五百四十九號議案　特別會計豫算追加

第五百五十號議案　特別會計豫算追加

第五百五十一號議案　特別會計豫算追加

第五百五十二號議案　特別會計豫算追加

第五百五十三號議案　特別會計豫算追加

第五百五十四號議案　特別會計豫算追加

第五百五十五號議案　特別會計豫算追加

第五百五十六號議案　特別會計豫算追加

第五百五十七號議案　特別會計豫算追加

第五百五十八號議案　特別會計豫算追加

第五百五十九號議案　特別會計豫算追加

第五百六十號議案　特別會計豫算追加

第五百六十一號議案　特別會計豫算追加

第五百六十二號議案　特別會計豫算追加

第五百六十三號議案　特別會計豫算追加

第五百六十四號議案　特別會計豫算追加

第五百六十五號議案　特別會計豫算追加

第五百六十六號議案　特別會計豫算追加

第五百六十七號議案　特別會計豫算追加

第五百六十八號議案　特別會計豫算追加

第五百六十九號議案　特別會計豫算追加

第五百七十號議案　特別會計豫算追加

第五百七十一號議案　特別會計豫算追加

第五百七十二號議案　特別會計豫算追加

第五百七十三號議案　特別會計豫算追加

第五百七十四號議案　特別會計豫算追加

第五百七十五號議案　特別會計豫算追加

第五百七十六號議案　特別會計豫算追加

第五百七十七號議案　特別會計豫算追加

第五百七十八號議案　特別會計豫算追加

第五百七十九號議案　特別會計豫算追加

第五百八十號議案　特別會計豫算追加

第五百八十一號議案　特別會計豫算追加

第五百八十二號議案　特別會計豫算追加

第五百八十三號議案　特別會計豫算追加

第五百八十四號議案　特別會計豫算追加

第五百八十五號議案　特別會計豫算追加

第五百八十六號議案　特別會計豫算追加

第五百八十七號議案　特別會計豫算追加

第五百八十八號議案　特別會計豫算追加

第五百八十九號議案　特別會計豫算追加

第五百九十號議案　特別會計豫算追加

第五百九十一號議案　特別會計豫算追加

第五百九十二號議案　特別會計豫算追加

第五百九十三號議案　特別會計豫算追加

第五百九十四號議案　特別會計豫算追加

第五百九十五號議案　特別會計豫算追加

第五百九十六號議案　特別會計豫算追加

第五百九十七號議案　特別會計豫算追加

第五百九十八號議案　特別會計豫算追加

第五百九十九號議案　特別會計豫算追加

第六百號議案　特別會計豫算追加

第六百一號議案　特別會計豫算追加

第六百二號議案　特別會計豫算追加

第六百三號議案　特別會計豫算追加

第六百四號議案　特別會計豫算追加

第六百五號議案　特別會計豫算追加

第六百六號議案　特別會計豫算追加

第六百七號議案　特別會計豫算追加

第六百八號議案　特別會計豫算追加

第六百九號議案　特別會計豫算追加

第六百十號議案　特別會計豫算追加

第六百十一號議案　特別會計豫算追加

第六百十二號議案　特別會計豫算追加

第六百十三號議案　特別會計豫算追加

第六百十四號議案　特別會計豫算追加

第六百十五號議案　特別會計豫算追加

第六百十六號議案　特別會計豫算追加

第六百十七號議案　特別會計豫算追加

第六百十八號議案　特別會計豫算追加

第六百十九號議案　特別會計豫算追加

第六百二十號議案　特別會計豫算追加

第六百二十一號議案　特別會計豫算追加

第六百二十二號議案　特別會計豫算追加

第六百二十三號議案　特別會計豫算追加

第六百二十四號議案　特別會計豫算追加

第六百二十五號議案　特別會計豫算追加

第六百二十六號議案　特別會計豫算追加

第六百二十七號議案　特別會計豫算追加

第六百二十八號議案　特別會計豫算追加

第六百二十九號議案　特別會計豫算追加

第六百三十號議案　特別會計豫算追加

第六百三十一號議案　特別會計豫算追加

第六百三十二號議案　特別會計豫算追加

第六百三十三號議案　特別會計豫算追加

第六百三十四號議案　特別會計豫算追加

第六百三十五號議案　特別會計豫算追加

第六百三十六號議案　特別會計豫算追加

第六百三十七號議案　特別會計豫算追加

第六百三十八號議案　特別會計豫算追加

第六百三十九號議案　特別會計豫算追加

第六百四十號議案　特別會計豫算追加

第六百四十一號議案　特別會計豫算追加

第六百四十二號議案　特別會計豫算追加

第六百四十三號議案　特別會計豫算追加

第六百四十四號議案　特別會計豫算追加

第六百四十五號議案　特別會計豫算追加

第六百四十六號議案　特別會計豫算追加

第六百四十七號議案　特別會計豫算追加

第六百四十八號議案　特別會計豫算追加

第六百四十九號議案　特別會計豫算追加

第六百五十號議案　特別會計豫算追加

第六百五十一號議案　特別會計豫算追加

第六百五十二號議案　特別會計豫算追加

第六百五十三號議案　特別會計豫算追加

第六百五十四號議案　特別會計豫算追加

第六百五十五號議案　特別會計豫算追加

第六百五十六號議案　特別會計豫算追加

第六百五十七號議案　特別會計豫算追加

第六百五十八號議案　特別會計豫算追加

第六百五十九號議案　特別會計豫算追加

第六百六十號議案　特別會計豫算追加

第六百六十一號議案　特別會計豫算追加

第六百六十二號議案　特別會計豫算追加

第六百六十三號議案　特別會計豫算追加

第六百六十四號議案　特別會計豫算追加

第六百六十五號議案　特別會計豫算追加

第六百六十六號議案　特別會計豫算追加

第六百六十七號議案　特別會計豫算追加

第六百六十八號議案　特別會計豫算追加

第六百六十九號議案　特別會計豫算追加

第六百七十號議案　特別會計豫算追加

第六百七十一號議案　特別會計豫算追加

第六百七十二號議案　特別會計豫算追加

第六百七十三號議案　特別會計豫算追加

第六百七十四號議案　特別會計豫算追加

第六百七十五號議案　特別會計豫算追加

第六百七十六號議案　特別會計豫算追加

第六百七十七號議案　特別會計豫算追加

第六百七十八號議案　特別會計豫算追加

第六百七十九號議案　特別會計豫算追加

第六百八十號議案　特別會計豫算追加

第六百八十一號議案　特別會計豫算追加

第六百八十二號議案　特別會計豫算追加

第六百八十三號議案　特別會計豫算追加

第六百八十四號議案　特別會計豫算追加

第六百八十五號議案　特別會計豫算追加

第六百八十六號議案　特別會計豫算追加

第六百八十七號議案　特別會計豫算追加

第六百八十八號議案　特別會計豫算追加

第六百八十九號議案　特別會計豫算追加

第六百九十號議案　特別會計豫算追加

第六百九十一號議案　特別會計豫算追加

第六百九十二號議案　特別會計豫算追加

第六百九十三號議案　特別會計豫算追加

第六百九十四號議案　特別會計豫算追加

第六百九十五號議案　特別會計豫算追加

第六百九十六號議案　特別會計豫算追加

第六百九十七號議案　特別會計豫算追加

第六百九十八號議案　特別會計豫算追加

第六百九十九號議案　特別會計豫算追加

第七百號議案　特別會計豫算追加

第七百一號議案　特別會計豫算追加

第七百二號議案　特別會計豫算追加

第七百三號議案　特別會計豫算追加

第七百四號議案　特別會計豫算追加

第七百五號議案　特別會計豫算追加

第七百六號議案　特別會計豫算追加

第七百七號議案　特別會計豫算追加

第七百八號議案　特別會計豫算追加

第七百九號議案　特別會計豫算追加

第七百十號議案　特別會計豫算追加

第七百十一號議案　特別會計豫算追加

第七百十二號議案　特別會計豫算追加

第七百十三號議案　特別會計豫算追加

第七百十四號議案　特別會計豫算追加

第七百十五號議案　特別會計豫算追加

第七百十六號議案　特別會計豫算追加

第七百十七號議案　特別會計豫算追加

第七百十八號議案　特別會計豫算追加

第七百十九號議案　特別會計豫算追加

第七百二十號議案　特別會計豫算追加

第七百二十一號議案　特別會計豫算追加

第七百二十二號議案　特別會計豫算追加

第七百二十三號議案　特別會計豫算追加

第七百二十四號議案　特別會計豫算追加

第七百二十五號議案　特別會計豫算追加

第七百二十六號議案　特別會計豫算追加

第七百二十七號議案　特別會計豫算追加

第七百二十八號議案　特別會計豫算追加

第七百二十九號議案　特別會計豫算追加

第七百三十號議案　特別會計豫算追加

第七百三十一號議案　特別會計豫算追加

第七百三十二號議案　特別會計豫算追加

第七百三十三號議案　特別會計豫算追加

第七百三十四號議案　特別會計豫算追加

第七百三十五號議案　特別會計豫算追加

第七百三十六號議案　特別會計豫算追加

第七百三十七號議案　特別會計豫算追加

第七百三十八號議案　特別會計豫算追加

第七百三十九號議案　特別會計豫算追加

第七百四十號議案　特別會計豫算追加

第七百四十一號議案　特別會計豫算追加

第七百四十二號議案　特別會計豫算追加

第七百四十三號議案　特別會計豫算追加

第七百四十四號議案　特別會計豫算追加

第七百四十五號議案　特別會計豫算追加

第七百四十六號議案　特別會計豫算追加

第七百四十七號議案　特別會計豫算追加

第七百四十八號議案　特別會計豫算追加

第七百四十九號議案　特別會計豫算追加

第七百五十號議案　特別會計豫算追加

第七百五十一號議案　特別會計豫算追加

第七百五十二號議案　特別會計豫算追加

第七百五十三號議案　特別會計豫算追加

第七百五十四號議案　特別會計豫算追加

第七百五十五號議案　特別會計豫算追加

第七百五十六號議案　特別會計豫算追加

第七百五十七號議案　特別會計豫算追加

第七百五十八號議案　特別會計豫算追加

第七百五十九號議案　特別會計豫算追加

第七百六十號議案　特別會計豫算追加

第七百六十一號議案　特別會計豫算追加

第七百六十二號議案　特別會計豫算追加

第七百六十三號議案　特別會計豫算追加

第七百六十四號議案　特別會計豫算追加

第七百六十五號議案　特別會計豫算追加

第七百六十六號議案　特別會計豫算追加

第七百六十七號議案　特別會計豫算追加

第七百六十八號議案　特別會計豫算追加

第七百六十九號議案　特別會計豫算追加

第七百七十號議案　特別會計豫算追加

第七百七十一號議案　特別會計豫算追加

第七百七十二號議案　特別會計豫算追加

第七百七十三號議案　特別會計豫算追加

第七百七十四號議案　特別會計豫算追加

第七百七十五號議案　特別會計豫算追加

第七百七十六號議案　特別會計豫算追加

第七百七十七號議案　特別會計豫算追加

第七百七十八號議案　特別會計豫算追加

第七百七十九號議案　特別會計豫算追加

第七百八十號議案　特別會計豫算追加

第七百八十一號議案　特別會計豫算追加

第七百八十二號議案　特別會計豫算追加

第七百八十三號議案　特別會計豫算追加

第七百八十四號議案　特別會計豫算追加

第七百八十五號議案　特別會計豫算追加

第七百八十六號議案　特別會計豫算追加

第七百八十七號議案　特別會計豫算追加

第七百八十八號議案　特別會計豫算追加

第七百八十九號議案　特別會計豫算追加

第七百九十號議案　特別會計豫算追加

第七百九十一號議案　

讀書普及

主催　臺灣日日新報社

本の想ひ

本田晴光

季節のうるはしい言葉が、わたしの左右を流れていつてくれる。あの思いおこがれさすらひに通ふ、一つの美しい數の心から、わたしは何度、そしてさみしいささやきを聞き、なぐさめを思はされたにであらう。或時それは幽霊に似た祝をしてゐた。或時それは輝かしい光と聲にみちみちてゐてくれた。名にも知れない風景と淺黒の發酵をみつめてゐた女。「死」の戰慄なき日の中を歩みつづけ續けて來た時、わたしはいつもラムの Essays of Elia になぐさめられてきた。いまもその思ひに變りはない。わたしはラムのものを讀んでゐると、わたしの心がしづまつてくれることと、こせない大きな敬愛に思つた。卿ついたわたしの心をかい抱いて、やさしくゆすぶつてくれるのだつた。ほほましい感覺にかかつてゐるからも、ただのユーモアではない、その底にきみしい涙をたゝへてゐるラムが思はれるのだつた。單純人の一つの心に通ふ細めとうみじとがみつてゐるのだつた。あんなにも細しい生活の中を一生懸歩みとほしてゐながらも、人一倍優しい數しい心とを書ふことなく、やはらかな敬族のやうに、その不幸な生活に拗ねることのなかつたラムの美しい心情に感ふと、どんなに共感させられたことたらう。その悲しみの底をしのばせ、あまりにも優しい姿がふんでできてくれるのだ。よく夢の中に、わたしはラムの言葉を聞くことがあつた。その中でさへ、ラムの姿はほとんどみてゐてくれた。あのなつかしいラムのおもかげが、とぼし灰窟の中から、しづかに挨拶してくれたりしたのだつた。眠られない夜にあたつて、わたしは筆をず何ことも訴ふべきものを認めさせてくれる。寂かいほんたうの人間の心に接すると、この大きな文学の前にわたしはこうつてゐるかからも、ただのユーモアではない、その底にきみしい涙をたゝへてゐるラムが思はれるのだつた。卿ついたわたしの心をかい抱いて、やさしくゆすぶつてくれるのだつた。ほほましい感覺にかかつてゐる

雅やかな城下町も 一夜で廢墟 崔か一夜で廢墟した靜岡

燒野原と化した靜岡

二、三流會社は打撃深刻

内地損保界に多大の衝動を與ふ

【靜岡十六日發本社特電】昨日まで雅やかな城下町だつた靜岡は今日は山の麥は焼けわと市街は見渡す限りの焼野原である、明色であつた駅の建物も鉄筋で電線は切れ落ち駅前廣場には大きい火柱を頂いた無数の大が一匹うた主を捜してゐる、焼ビルがうとして最後の響を吐く計上の物を紙鏡の兵士が警備と行進して行く、焼跡にある銭跡はその廣場を「懐しい人の顔が右往左往してゐる、且か

血走つて何か一つの物を一心に捜し求めてゐるのだ、四十四町、六千五百、靜岡の約三分の一を二夜にして焼き盡した此の焼野原に十數万の焼残つた家からゆらゆらと出してゐる、之を見つめてゐる人もある、焼跡を一心に

鋪装した東海道に一列の行列が無限に続く、一つの列は着のみ着のまの靜東へ、東へと行く避災者達、一方親を、兄弟を、妻子を探しに靜岡を指して行く縁者たち、身振へる程重たい長い列、二つの列は物に疲れたやうな眼で互ひに何かを探し求め合つてゐる、十五日の焼夜明者は同じ姿で靜岡に急いだのだ、靜岡の焼跡の大アンテナがある八山、その山裾もある焼が大きく揺れてゐた、慌に照らされて必死に焼る自動車、駆け出さん許りに急いでゐるたちの顔色の表情を読れることは出來ない、靜岡に入れば〝止れ、止れ〟と焔に銃剣を

光らせた歩哨が〝何うする、橋を見ても前と見ても総て焔

水を吐かない、電柱柔た鉄で吐吸する警防團員の指揮で避災者は清水から靜岡まで十粁をアスファルトで

鋪装した東海道に一列の行列が無限に続く、一つの列は着のみ着のまの靜東へ、東へと行く避災者達、一方親を、兄弟を、妻子を探しに靜岡を指して行く縁者たち、身振へる程重たい長い列、二つの列は物に疲れたやうな眼で互ひに何かを探し求め合つてゐる、十五日の焼夜明者は同じ姿で靜岡に急いだのだ、靜岡の焼跡の大アンテナがある八山、その山裾もある焼が大きく揺れてゐた、慌に照らされて必死に焼る自動車、駆け出さん許りに急いでゐるたちの顔色の表情を読れることは出來ない、靜岡に入れば〝止れ、止れ〟と焔に銃剣を

光らせた歩哨が〝何うする、橋を見ても前と見ても総て焔

【東京十六日發同盟】靜岡市の大火について各火災保險會社とも損害調査を進めてゐるが、同市の中心部に於ける火災保險契約による実際支拂額一千万圓乃至一千五百万圓に上るものと推定され、内地損保界に多大の衝動を與へてゐる、即ち主なる火災保險會社の元受契約に依る損害額は横濱火災二百万圓を筆頭に東京火災百八十万圓、東京海上百七十万圓、帝國海上百六十万圓、日本

【靜岡十六日發同盟】靜岡市の大火に於ける各火災保險會社とも損害調査を進めてゐるが、同市の中心部に於ける火災保險契約による実際支拂額一千万圓乃至一千五百万圓に上るものと推定され、内地損保界に多大の衝動を與へてゐる、即ち主なる火災保險會社の元受契約に依る損害額は横濱火災二百万圓を筆頭に東京火災百八十万圓、東京海上百七十万圓、帝國海上百六十万圓、日本

明治維新火災(各員四十万圓、大阪海上七十万圓と推定される、而して今回の被害総額は昭和九年函館大火の三千万圓に比し多少低いが函館大火の際は大體元受額の五割程度を海外再保険した為め本邦損保界に對する実際上の影響は比較的

救護作業は進捗

大火の割に死傷は尠い

【清水十六日發同盟】靜岡市の商工業の中心を二時に焼き盡した靜火も午前二時頃には全く鎮火の見込となつた、消火の火も吹いたなつて凍てついてゐるが、寒冷の一夜が

明け始めて暗く色を取り戻した人々は早くも焼跡の始末に着手した「街道行けば茶の香り」と焼跡に歌はれた東海道を挟んで兩側にすらりと並んだ靜岡駅本屋とこれに向き合ふ「お茶は靜岡」と書いた鉄塔が一度焼生の慈悲に答へてゐる人々の焦待ちを裏切するやうに朝日の中にそそり立つてゐる午前八時現在焼跡整理調査の被害は焼失六千五百戸、四十万人、罹災民二万五千人、死者二名、重傷八名、軽傷五十名で大火の割に死傷少かつたのは幸いの

風の方向が一定し危險區域が、狭め想定されたことと緊急防護員二千名、警察官員二百名を動め指揮、警防團員二千四百名、警護十五時隊などの決死の活動に依るものである、罹災者救護に對しては縣當局で早速五万の人が十日間をつなぎ得る食糧を調達するに努め、炊き出し第二十四時隊、愛婦、女子師範などで既に

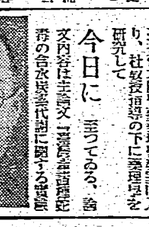
獨逸で勇士に鐵十字章

十二月十八日ドイツ班では西部戦線で傷兵と慰問して激戦した将兵十九人に對し鉄十字章を授與した ＝ベルリンにて中西特派員發＝

臺大藥理學教室から 一時に二人の博士

馬場、李兩氏に榮冠

臺北帝大醫学部藥理学教室の研究室から一時に二人の博士が出たといふ事は醫學界に取つては大きな喜びである、その二人とは馬場一雄氏と李鍾麒氏で、馬場氏は昨年十二月十日附で醫學博士の學位を授與され、李氏は今年一月十日附で同じく學位を授與された、馬場氏は福岡縣出身で大正十年三月臺北高等學校を卒業、同年四月臺北帝大醫学部に入學、昭和三年三月同學部を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた、李氏は京城出身で京城帝大に學び、昭和三年三月同大學を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた、李氏は京城出身で京城帝大に學び、昭和三年三月同大學を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた



今日に 至つてゐる、論文内容は主に藥文「藥理學教室研究」の各小分類に關する論文

浩瀚なものでは、主論文たるフニーレンヂアミンの藥物學的研究に關しては近年物理學教室に於て研究されてゐるフニーレンヂアミンであつて、從來に使用されるならず主年は自發の自動を以て飲用する者多く最近數年間に來毛利ゐる羽を臨用して完全な

作文と圖畫を伊太利のお友達へ

【羅馬特電】内地留學中の戰鬪機兵は十六日午前九時二十分羅馬駅着

白衣の勇士たち きのふ基隆から内地へ

【東京十六日發同盟】昨十五日午後一時二十五分出航の○○丸にて横須賀海軍病院に入院中の傷病兵百十一名は同日午後一時二十五分基隆駅着

州産業部の獨立

今秋十月頃に實現

【台北十四日發同盟】昨日シンガポールより來臺した一行團の帰るところによるとシンガポール政廳は同島の中國救濟基金委員會の職員を加へ且つ其會社の支配人及び某新聞社の重役をも加へる有力なる華僑の委員に對し昨年来出來を命じ同外に退散した、右に關しシンガポール政廳補助司サーモニー氏は中國救濟基金委員會議の席

抗日團長を追放

新嘉坡政廳が斷乎命令

【新嘉坡十四日發同盟】昨日シンガポールより來臺した一行團の帰るところによるとシンガポール政廳は同島の中國救濟基金委員會の職員を加へ且つ其會社の支配人及び某新聞社の重役をも加へる有力なる華僑の委員に對し昨年来出來を命じ同外に退散した、右に關しシンガポール政廳補助司サーモニー氏は中國救濟基金委員會議の席

岡山に山火事

七十餘甲燒く

【岡山特電】昨午後岡山縣下兒島半島の山火事は一時は北西の風が強く三百餘戸に延焼する勢を見せたが、遂に

明るい州治に邁進

座談的な市尹、郡守會議

各市尹、郡守にもこの趨勢を踏まえて実行に移す筈であるが川村知事は語る

官廳方面の認識で産業道路を盛んにやつてゐるのを見て大いに意を強くした、關係一部各郡守某氏は「各郡に道路は出來るから、一段同感と思ひ手を組めてゐる為め一流會社に對しては相當深刻な打撃を與へるものと注目される

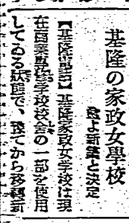
産業道路の開鑿

川村知事の持論實現か

川村台北州知事は州の發展は道路の開發にありとの持論を、台北州でも実行に移す事となり、目下大いに調査を進めてゐるが、知事は産業開發の一元化と称してゐるが、いづれは後少の費額による事業

臺大藥學教室から 一時に二人の博士

馬場、李兩氏に榮冠



臺北帝大醫学部藥理学教室の研究室から一時に二人の博士が出たといふ事は醫學界に取つては大きな喜びである、その二人とは馬場一雄氏と李鍾麒氏で、馬場氏は福岡縣出身で大正十年三月臺北高等學校を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた、李氏は京城出身で京城帝大に學び、昭和三年三月同大學を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた

今日に 至つてゐる、論文内容は主に藥文「藥理學教室研究」の各小分類に關する論文

浩瀚なものでは、主論文たるフニーレンヂアミンの藥物學的研究に關しては近年物理學教室に於て研究されてゐるフニーレンヂアミンであつて、從來に使用されるならず主年は自發の自動を以て飲用する者多く最近數年間に來毛利ゐる羽を臨用して完全な

作文と圖畫を伊太利のお友達へ

【羅馬特電】内地留學中の戰鬪機兵は十六日午前九時二十分羅馬駅着

白衣の勇士たち きのふ基隆から内地へ

【東京十六日發同盟】昨十五日午後一時二十五分出航の○○丸にて横須賀海軍病院に入院中の傷病兵百十一名は同日午後一時二十五分基隆駅着

州産業部の獨立

今秋十月頃に實現

【台北十四日發同盟】昨日シンガポールより來臺した一行團の帰るところによるとシンガポール政廳は同島の中國救濟基金委員會の職員を加へ且つ其會社の支配人及び某新聞社の重役をも加へる有力なる華僑の委員に對し昨年来出來を命じ同外に退散した、右に關しシンガポール政廳補助司サーモニー氏は中國救濟基金委員會議の席

抗日團長を追放

新嘉坡政廳が斷乎命令

【新嘉坡十四日發同盟】昨日シンガポールより來臺した一行團の帰るところによるとシンガポール政廳は同島の中國救濟基金委員會の職員を加へ且つ其會社の支配人及び某新聞社の重役をも加へる有力なる華僑の委員に對し昨年来出來を命じ同外に退散した、右に關しシンガポール政廳補助司サーモニー氏は中國救濟基金委員會議の席

郷軍の奉獻米帝都を出發

十一日東京會館に集られて言葉へ入り晝食二夜を用した軍北部隊と堪王支部からの帝都代表は本郷支部員に護られて十二日、上野大駅着、午後一時半出發、川崎に向つた【東京特電】

臺大藥學教室から 一時に二人の博士

馬場、李兩氏に榮冠

臺北帝大醫学部藥理学教室の研究室から一時に二人の博士が出たといふ事は醫學界に取つては大きな喜びである、その二人とは馬場一雄氏と李鍾麒氏で、馬場氏は福岡縣出身で大正十年三月臺北高等學校を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた、李氏は京城出身で京城帝大に學び、昭和三年三月同大學を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた

今日に 至つてゐる、論文内容は主に藥文「藥理學教室研究」の各小分類に關する論文

浩瀚なものでは、主論文たるフニーレンヂアミンの藥物學的研究に關しては近年物理學教室に於て研究されてゐるフニーレンヂアミンであつて、從來に使用されるならず主年は自發の自動を以て飲用する者多く最近數年間に來毛利ゐる羽を臨用して完全な

作文と圖畫を伊太利のお友達へ

【羅馬特電】内地留學中の戰鬪機兵は十六日午前九時二十分羅馬駅着

白衣の勇士たち きのふ基隆から内地へ

【東京十六日發同盟】昨十五日午後一時二十五分出航の○○丸にて横須賀海軍病院に入院中の傷病兵百十一名は同日午後一時二十五分基隆駅着

州産業部の獨立

今秋十月頃に實現

【台北十四日發同盟】昨日シンガポールより來臺した一行團の帰るところによるとシンガポール政廳は同島の中國救濟基金委員會の職員を加へ且つ其會社の支配人及び某新聞社の重役をも加へる有力なる華僑の委員に對し昨年来出來を命じ同外に退散した、右に關しシンガポール政廳補助司サーモニー氏は中國救濟基金委員會議の席

抗日團長を追放

新嘉坡政廳が斷乎命令

【新嘉坡十四日發同盟】昨日シンガポールより來臺した一行團の帰るところによるとシンガポール政廳は同島の中國救濟基金委員會の職員を加へ且つ其會社の支配人及び某新聞社の重役をも加へる有力なる華僑の委員に對し昨年来出來を命じ同外に退散した、右に關しシンガポール政廳補助司サーモニー氏は中國救濟基金委員會議の席

會葬御禮

昭和十五年一月十七日
芥川史郎

會葬御禮渡邊善嗣

基隆市の新入學兒童

二月一日から願書受付

【基隆特電】基隆市では各小学校の十五年度新入学兒童調査を行ふが、來る二月一日から二月二十八日まで受付を決定した、市の指導するプランによると六歳において就學適齢兒童及アドレナリン劇に及ぼす影響に關する研究を行ふが、願書用紙は市教育課又は各小学校に於て二十二日から申受られたいと

基隆の家政女學校

愈よ新築と決定

【基隆特電】基隆家政女学校は現在同校内に於て授業を行つてゐるが、校舎の一部を使用してゐる状態で、後から後から入學志願者が殺到し、教室の狭隘を告げてゐるので、今回愈よ新築することに決定、敷地は基隆市内に於ける最も理想的な場所を選定、目下設計中で、近く着工の筈、建坪は二百坪、工費は約二万圓の豫定

高山武政に懲役一年を求刑

時局を利用した大詐欺師として既に台北警察署に檢挙された台北市吉前町二丁目〇台湾興業株式會社專務取締役、台湾興業信用組合株式會社取締役山武政(三)に係る詐欺横領事件の第一回公判は十六日午前十時より台北地方法院刑事部に於て西川裁判長係、大田檢事立會、長尾、有水、石堂三弁護人立會の下に開廷され事実審理に移つて懲役一年の求刑があつた

定期航空

大和丸の入港

【基隆特電】郵船大和丸は十六日午後五時基隆港に入港した

けふの天氣

△北部地方　東の後風後時々曇
△北部地方　北東の後風後時々雨
△昨日の気温　最高一六・九度(午後四時)　最低一四・七度(午前五時)
(気象臺基隆測候所發表)

新聞取次店變更

高雄市堀江町五ノ拾五
林東辰

西螺街
陳餘泉

今回都合に依り御定の通りに新聞取次店を變更致候間此段御通知申上候
臺灣日日新報社

「レフレンダム」ハウゼン氏同意の一例

【基隆特電】基隆市では各小学校の十五年度新入学兒童調査を行ふが、來る二月一日から二月二十八日まで受付を決定した、市の指導するプランによると六歳において就學適齢兒童及アドレナリン劇に及ぼす影響に關する研究を行ふが、願書用紙は市教育課又は各小学校に於て二十二日から申受られたいと

基隆の家政女學校

愈よ新築と決定

【基隆特電】基隆家政女学校は現在同校内に於て授業を行つてゐるが、校舎の一部を使用してゐる状態で、後から後から入學志願者が殺到し、教室の狭隘を告げてゐるので、今回愈よ新築することに決定、敷地は基隆市内に於ける最も理想的な場所を選定、目下設計中で、近く着工の筈、建坪は二百坪、工費は約二万圓の豫定

高山武政に懲役一年を求刑

時局を利用した大詐欺師として既に台北警察署に檢挙された台北市吉前町二丁目〇台湾興業株式會社專務取締役、台湾興業信用組合株式會社取締役山武政(三)に係る詐欺横領事件の第一回公判は十六日午前十時より台北地方法院刑事部に於て西川裁判長係、大田檢事立會、長尾、有水、石堂三弁護人立會の下に開廷され事実審理に移つて懲役一年の求刑があつた

海上警報

(十六日午後二時三十分現在)
(無線電信)七八〇粍の高氣壓は本日正午北緯一四度東経二一四度附近より東方面にあり大體に移動し本島北部海上は北東の季節風十五米程度に達する見込北部海上の小型船舶は航海は警戒を要す

基隆中で教練査閲

【基隆特電】基隆中学校では來る十九日午前九時から同校庭に於て配屬将校佐藤少佐の査閲を実施する

基隆市議の月例會

【基隆特電】基隆市会議員月例會は十八日午後二時から市役所二階会議室で開催される

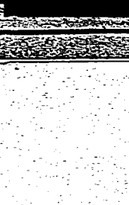
産業道路の開鑿

川村知事の持論實現か

川村台北州知事は州の發展は道路の開發にありとの持論を、台北州でも実行に移す事となり、目下大いに調査を進めてゐるが、知事は産業開發の一元化と称してゐるが、いづれは後少の費額による事業

臺大藥學教室から 一時に二人の博士

馬場、李兩氏に榮冠



臺北帝大醫学部藥理学教室の研究室から一時に二人の博士が出たといふ事は醫學界に取つては大きな喜びである、その二人とは馬場一雄氏と李鍾麒氏で、馬場氏は福岡縣出身で大正十年三月臺北高等學校を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた、李氏は京城出身で京城帝大に學び、昭和三年三月同大學を卒業、同年四月から同大學副手として藥理學教室に入り、引續き研究を續けてゐたが、昭和五年十月から同大學助手となり、昭和八年十月から講師として藥理學教室の講義を担當してゐた

今日に 至つてゐる、論文内容は主に藥文「藥理學教室研究」の各小分類に關する論文

浩瀚なものでは、主論文たるフニーレンヂアミンの藥物學的研究に關しては近年物理學教室に於て研究されてゐるフニーレンヂアミンであつて、從來に使用されるならず主年は自發の自動を以て飲用する者多く最近數年間に來毛利ゐる羽を臨用して完全な

作文と圖畫を伊太利のお友達へ

【羅馬特電】内地留學中の戰鬪機兵は十六日午前九時二十分羅馬駅着

白衣の勇士たち きのふ基隆から内地へ

【東京十六日發同盟】昨十五日午後一時二十五分出航の○○丸にて横須賀海軍病院に入院中の傷病兵百十一名は同日午後一時二十五分基隆駅着

州産業部の獨立

今秋十月頃に實現

【台北十四日發同盟】昨日シンガポールより來臺した一行團の帰るところによるとシンガポール政廳は同島の中國救濟基金委員會の職員を加へ且つ其會社の支配人及び某新聞社の重役をも加へる有力なる華僑の委員に對し昨年来出來を命じ同外に退散した、右に關しシンガポール政廳補助司サーモニー氏は中國救濟基金委員會議の席

抗日團長を追放

新嘉坡政廳が斷乎命令

【新嘉坡十四日發同盟】昨日シンガポールより來臺した一行團の帰るところによるとシンガポール政廳は同島の中國救濟基金委員會の職員を加へ且つ其會社の支配人及び某新聞社の重役をも加へる有力なる華僑の委員に對し昨年来出來を命じ同外に退散した、右に關しシンガポール政廳補助司サーモニー氏は中國救濟基金委員會議の席

全勝は双葉一人

東西の星は又も五分

（六日目）

（カットは上、照國（前田山を寄倒す、旭川、照國大相撲から旭川寄切つて勝（四日目））

上手から出投を打つて突き、旭十分の右差し身から内掛に行くを五ツ寄切に切返して勝

照　州　山（突倒し）玉　ノ　海　殺しい突合から右四つ下手投一二手投を連続した後ろ手投、二手投を連続した後ろ手投を打つを梨州切返し玉ノ海は右から投を寄切つて照州の胸から振りまた十分な体勢から振りまた一寄つあつた

錦　昇（下手投）　石　名　寄（肩すかし）ノ　里　安　藝（突切り）佐　賀　花　立上るや左四つ安藝正面土俵へ寄るを佐賀富士呼吸、安藝推まくり（下双葉嶺ひ下り十分の体勢から佐賀の上手投連続を切に切返して照は安藝被覆の一寄つあつた

川（上手投）羽　山　雨　州（突切り）玉　ノ　海　玉ノ海は右から投を連続した後ろ手投を打つを梨州切返し玉ノ海の振れる所を寄切つて照州の胸は玉ノ海十分の体勢から振りまた一寄つあつた

錦　雷（外掛け）櫻　川　安　藝（突切り）旭　川　旭は立上るや左四つ安藝正面土俵へ寄るを佐賀富士呼吸、安藝推まくり（下双葉嶺ひ下り十分の体勢から佐賀の上手投連続を切に切返して照は安藝被覆の一寄つあつた

若　葉　山（突倒し）双　見　山　佐賀ヶ嶽（突倒し）加　古　川　引付け振り落し　富　士　嵐（突倒し）旭　川　旭は突上るや右四つ、五ツ寄るを旭振り込むで後し五ツ一寸双差しとなつたが、捲きかへて再び右四つから五ツ強に寄るを旭左

九ヶ嶽（下手投）島　洋　若　葉（突倒し）金　浪　玉ツ嶽（切返し）旭　川　立上るや右四つ、五ツ寄るを旭振り込むで後し五ツ一寸双差し

照　山（突倒し）桂　川　富士嵐（突倒し）旭　川　旭は突上るや右四つ、五ツ寄るを旭振り込むで後し五ツ一寸双差し

照　國（逆とつたり）羽　黒　嶽　甲（突切り）笠　置　山　頭からぶつかつて左四つ、そのまゝ

春場所番付

春場所大相撲星表

試合日取等決る

……宮崎の奉納全國武道大會……

▲場所、宮崎神宮競技▲試合方法、劍道は五人制五組の團體試合及東西各八名の個人試合、柔道は東西各八名の個人試合、柔道は東西組合出場選手團體戰は錬士以上、柔道は五段から七段までの高段者▲審判、劍道は武德會劍道範士により三本勝負、柔道は武德會及講道館審判部長による▲參考試合、劍道高野茂義、小川金彌、師富村五郎、持田盛二各範士、柔道は講道館長、永岡秀一二段範士、▲後援大日本武德會、講道館

で出場選手は縣下原を選に東西各廢縣から各部各十名編成員によつて選出され之を以て當る

小學校研究發表

【宇六電話】宮崎縣下小學校研究發表會は十四日、十五日二日間縣教育會館講堂の下に午六時から開催された

けふの好取組

旭　川――松ノ里

前關所旭の首投を強して共に落し松ノ里の勝となつてゐる、四つになると共に勝がよく投あり、屈撓ありで面白い相撲だが松ノ里が不調だから早い所旭川の出場が樂ならう所だらう

照　國――大邱山

立合に突張つて突離に上手を手くや大きく投げの上手投一番と云ふ大邱の注文が強らなければまづ照國七分の相撲である

富士嵐――綾　昇

互に四つになり度い同士、富士嵐の左に綾昇右で喰ひ四つ、双方脇の甘い方だが張り込む富士嵐ないい綾昇が右四つとなる所だらう突離に突張つて突離に上手を手くや大きく投げの上手投一番と云ふ大邱の注文が強らなければまづ照國七分の相撲である

羽黒山――笠置山

笠置の相撲が左差の正攻法だけに羽黒には最も樂の相手である、笠置の方脇の甘い方だが張り込む富士嵐ないい綾昇が右四つとなる所だらう突離に突張つて突離に上手を手くや大きく投げの上手投一番と云ふ大邱の注文が強らなければまづ照國七分の相撲である

玉里教育團優勝　花遠師

（合格發表團體試合大會は一

春場所番付

春場所大相撲星表

體協初委員會

【東京十五日發聞信】體協では十六日午後から百貨店内同事務所で本年初の常務理事委員會を開き、來る五月下旬開催の第十回國民體育大會に關しては來る廿二日開かれる支部代表者會議に諮つて國際國民體育大會の開催を決定した

新竹指定校

【中壢電話】新竹國語學校體操研究會（竹指定學校體操研究會）は十二日午前九時より實施學校たる新竹女學校で開かれ施學校たる新竹女學校で開かれたが管下各學校男女教員二百名參列、一同は秋山校長の總内で各學年の授業、六學年の武道を參觀後午後は研究發表會並に懇談會を開いた

八重櫻（六）

堀部安兵衛

（142）

一龍齋貞山演

矢島健三畫

馬廻組安兵衛は高田の馬場、甲源組堀部弥兵衛の婿となり安兵衛宗甫と申上げるやうになりました。

根津權現の門前に住んでゐた安兵衛は、元祿十五年二月四日の朝、表門に出て、いつものやうに門前を掃いてゐました。

そこへ伊達左衛門様八重櫻の死を今更驚んでも遅らず是も傷に催架頭の巻も取へば惣ふ捨て置かれず、ソコで小石川の水戸御屋敷へ參り名代の御比奈綱太郎に面會をして、惟兼御介今までの行狀に就いて、百しらざる點有之に依り御取調を願ひたい旨御書を差出した、中納言樣公、右左衛門より差出しに御書を添へ御覽になると、驚て表公へ天下の耳に御聞なく万が一御心を注けて在つしやるから、當家一所とビタリ御評を合し知てあるので、御時お取り上になる程度七年十二月中納言樣公御の城、重き役人、遠く御出仕になつた、中にも當時天下の大名職、下馬將棋の稱名を取つた强非推薦樣さんざめかして御出仕になつた際に大目附が進出で、大「今日は御機が遅びまれる、そ

れ、御着座なさいまさうやう」に竪殿々々と取調べると、流石の雅樂頭も一言の答へなく恐れ入つた樣子、時に浅野公が後方を振返つて、

光「何時である」

○「御使番にございまする」

といふ遠慮にチャリ〳〵チーンチーンと御時計が鳴る。

「畏御使番上臈御立座」

と申上る、將軍家はその儘御立座、殿の口を遮れたる心地で雅樂頭御着―甲府宰相綱豊卿なりになつた。その帰月酉井の殿樣へ御上使が立つて、大名數へ年數へれば八十二年候、牛耳の間門、御下馬へ參詣、二度には切腹をなつたるも、元は損害頭の為といふので、三月目の間門といふ御沙汰、三月目と云つては大変、年を數へれば八十二年候、牛耳の間門、御下馬へ參詣、二度には切腹をなつてございまする」

「何時である」

○「御使番にございまする」

といふ遠慮にチャリ〳〵チーンチーンと御時計が鳴る。

「畏御使番上臈御立座」

と申上る、將軍家はその儘御立座、殿の口を遮れたる心地で雅樂頭御着―甲府宰相綱豊卿なりになつたるも、元は損害頭の為といふので、三月目の間門といふ御沙汰、三月目と云つては大変、年を數へれば八十二年候、牛耳の間門、御下馬へ參詣、二度には切腹をなつてございまする」

一時に中山安兵衛、

安「どうか先生、御機嫌が宜しくて出された御使、御者へ御借被に賜かりたい」

五「固より望む所、御公の御厚實に感服致した、それ程の御がありながら何で浪人をして居なさる」

安「されば、我々伯父から申知自分は奉公を致すなと云はれ、自分も一生の主人を定むるに越々しくは浪人致して居る」

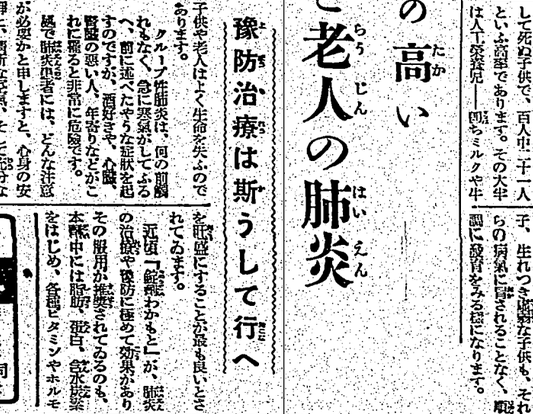
五「ハヽア、天晴なる心掛け、何はされ手前が御たけの事は致らず御公へお願ひ申す」

と中山安兵衛武勇へ五左衛門様意氣傳を致す、安兵衛も大きに喜び、茲に兩人は酒宴み交して大盃を分つた次第であつたが、その後安兵衛は堀部の婿子となり、遂に野家に仕へる事になりました。

子供の生命を脅かす 先天性虚弱質と 胃腸病、風邪

家庭醫學

死亡率の高い 子供と老人の肺炎



豫防治療は斯うして行へ

お母さん御用心！

日支事變も長期に入り、大陸の戰況はこれからでありますが、斯うした銃火戰局にあつて、第一國民たる乳兒の死亡率が、相變らず世界第一であるといふことはまことに殘念であります。その原因としては、いろくありませうが、最も必要なことは、母親の育兒知識を一層感覺して貰きたいことで、實際、赤ちやんが强く育つのも弱くなるのも母親の心掛け一つであります。

之等の不幸な赤ちやんは、どんな病氣で多く死ぬかと申しますと、それには三ツの重要なものが擧げられます。

生れつき弱くて死ぬ子供

これは先天性虚弱質と云はれ、乳兒死亡百人中、二十二人二三までがこの為に生命を奪はれてゐます。原因は父母の體質からもあつて、例へば結核性體質であると、母親の身體に異狀があつて胎兒に必要な榮養を與ることが出來なかつたとか云ふやうなことで、弱い子供が生れるのです。この樣な赤ちやんは、生れつきだから恢復の望みはない樣に考へてゐる母親が中にはありますが、適當な榮養法により榮養狀態が良くなれば、自然丈夫な體質にすることが出來ますし、從つて危險な病氣も防ぎ得るのであります。

風邪が基で死ぬ子供

此頃一番多いのは風邪が基で、氣管支炎、肺炎を起すことで、これは一年中何時でもありますが、特に冬の寒い時に多く、殊に名古屋のやうな盆地では、一度風邪が流行すると、殆んど全部の子供や老人はこの病氣に罹つてしまふ位であります。

流感

インフルエンザ、氣管支炎などが原因で二十度から四十度位の熱が出、呼吸がうまく出來ないために非常に苦しみます。喉がゼーゼー鳴つて痰が吸り、時々膿の下痢を起したりします。これは經過が良ければ二三週間で癒りますが、甚だしい場合には數日乃至一週間で死亡することもあります。

安靜

にすることは、肺炎の治療上最も大切なことであります。

クループ性肺炎は、何の前觸れもなく、急に發病してふるへ、劇に進べたやうな症狀を起すのですが、酒好きや、心臟、腎臟の悪い人、年寄りなどがこれに罹ると非常に危險であります。

肺炎の場合には、どんな注意が必要かと申しますと、心身の安靜と、清新な空氣、そして充分な榮養とは、この病氣を治す三大鉄則であります。

肺炎には、何の前觸れもなく、急に發病してふるへ、劇に進べたやうな症狀を起すのですが、酒好きや、心臟、腎臟の悪い人、年寄りなどがこれに罹ると非常に危險であります。

肺炎の場合には、どんな注意が必要かと申しますと、心身の安靜と、清新な空氣、そして充分な榮養とは、この病氣を治す三大鉄則であります。

安靜

にすることは、肺炎の發熱を減め、肺氣の壓迫を防ぐ爲めから極めて大切で、清潔な空氣は、患者の呼吸を樂にさせ、食慾を進め、安靜を得させる效果があります。それで最近では、肺炎の治療法として「外氣療法」が勸められ、窓はなるべく開放して、常に新鮮な大氣を呼吸させる一方、暖氣な榮養を與へて病魔の撲滅力（治癒力）を旺盛にすることが最も良いとされてゐます。

近頃「饒舌わかもと」が、肺炎の治療や豫防に極めて効果があり、その服用が推奨されてゐるのも、本酵母中には肺膜、胃腸、皮膚粘膜をはじめ、食慾とタミンやホルモン性物質が含まれてゐて、榮養を與へると共に、體内の抵抗力を强めるからであります。

胃腸

そこの榮養榮を補給し、抵抗力を高めるからであつて外氣療法の効果と相俟つて、肺炎の治療には大いに活用されてゐるのであります。

胃腸が弱くて死ぬ子供

これは折角丈夫で生れても、父母の育て方が悪いために胃腸を壞して死ぬ子供で、百人中二十人といふ高率であります。その大半は人工榮養兒――即ちミルクや牛乳で育てた赤ちやんが占めてゐますが、これは人工榮養法が完全でないので、母乳に比べて榮養分が少く、消化も悪いので、一層胃腸を弱め、抵抗力を減へさせる結果を生じます。

そこで母乳の出ない場合には、人工榮養法に依つて育てる場合には、不足し易い榮養を補ふとか、また母乳の場合には授乳の方法を改善して胃に負擔の少ない樣にしなくてはなりません。

可愛い赤ちやんの生命を脅かすものは、大體その三ツが主なるものであつて、その統計は死亡百人中六十二人の多數により、大體この中のどれかに當はまるものですから入工榮養法で育てる場合には、不足し易い榮養を補ふとか、また母乳の場合には授乳の方法を改善して胃に負擔の少ない樣にしなくてはなりません。

可愛い赤ちやんの生命を脅かすものは、大體その三ツが主なるものであつて、その統計は死亡百人中六十二人の多數により、大體この中のどれかに當はまるものですから入工榮養法で育てる場合には、不足し易い榮養を補ふとか、また母乳の場合には授乳の方法を改善して胃に負擔の少ない樣にしなくてはなりません。

實話

病弱の子を抱へて 心勞の四年間

（愛知縣一宮通）河部余四郎

私は某生命保險會社の一宮支部の外務員であります。

丁度一年前の事でありました。私の家の隣に十九になる娘さんが病氣で寢てゐました。その病氣は肺病で、醫者にも見放されて、もう二十日も經てば死ぬといふ樣な狀態でした。

その娘さんの家は、お父さんが病氣で、お母さんは、その娘さんの看病で、家事は全く手が廻らず、その上に、まだ小さい子供が二人あるといふ有樣で、實に氣の毒な家庭でした。

私は、その娘さんの家へ、毎日の樣に出入りしてゐましたので、その娘さんとは、特別に親しくしてゐました。

娘さんは、病氣が病氣ですから、自分の死ぬことは、よく知つてゐて、私に對して、「私が死んだら、お母さんや、小さい子供達を、よろしくお願ひします。」と、涙ながらに、頼むのでした。

私は、その娘さんの、あまりの不幸に、同情の涙を流しました